

# 清友

発行日 平成25年10月1日  
 発行者 日根野 文三  
 発行所 清友会  
 大阪市天王寺区清水谷町2-44  
 大阪府立清水谷高等学校内  
 TEL.06(6768)4159 FAX.06(6770)5015  
<http://www.doso-seiyukai.jp/>  
 Eメール: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp

## 次代を担って繋がる絆 集う… 総会・懇親会



新入会員 高65回生から本38回生まで和やかに集う

### 目次

会長挨拶・東京支部だより	2
校長挨拶・東海支部だより	3
在校生の活動報告	4
入試制度改正	5
平成25年度 清友会 総会報告	6・7
平成24年度回生別年会費納入状況	7
「清水谷高校教育支援基金」募金のお礼とお願い	8・9
こんにちは 先輩!	10
講演会のご案内、観劇会・清友ゴルフ会のお知らせ 同窓生の近著ご紹介	11

回生だより	12~17
集う・楽しむ同窓生	18・19
110周年記念グッズ販売のご案内	19
クラブ代表会だより	20・21
回生代表会だより	21
清友幼稚園だより	22
平成25年度「清友会」役員の紹介	22
フェスタ清友	23
清友会行事のお知らせ・事務局だより	24

# 清友会活動の活性化に向けて



会長

日根野 文三

(高22回)

例年にない酷暑の夏を終え、清友会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃、清友会に種々ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この一年間は周年記念事業終了後の最初の一年であり、又、社団解散により監督官庁の管理・指導から離れた年でもありません。清友会の平常活動の充実に向け、引き続き、清友会活動の基本的な目的は

A 会員の相互親睦・啓発

B 在校生支援  
に大別されると考えますが、この二項目に沿って一年間の活動状況と今後についてご報告申し上げます。

Aにつきましては、回生代表会の活性化を図りました。蓋し回生代

の強い動機付けとなり、さらに自主的で積極的な勉学の一助になればと願う次第です。今後は、自習室の確保等も考えております。

●勉学以外の活動において秀でた成績を残した生徒に対する表彰・支援金支給も行って参りたく考えています。

さて、本年6月16日(日)の総会に際しましては多数のご参加を賜り、誠にありがとうございました。本年は事業報告等の例年の議案に加え役員改選の議案がございました。安江貞夫副会長(高6回)・藤田哲男副会長(高11回)・阪田弘理事(高5回)の3名の方々が任期満了を機にご勇退されました。永年に亘り清友会のために尽力いただきましたありがとうございます。新理事に橋本一志氏(高34回)が就任されました。

総会終了後の懇親会では、本校の中西校長先生からご挨拶を賜り、在校生の文武両道の活躍の様子をお聞かせいただきました。また、東京支部吉田順支部長(高22回)・東海支部三堀俣支部長(高6回)のお二方にご出席賜り、両支部の活動の様子をお聞かせいただきました。東海支部三堀俣支部長様からは、本年度限りをもって東海支部長を引退になる旨

のお話がありました。18年の長きに亘り東海支部の運営にご尽力いただき、ありがとうございます。また、今春卒業された高65回生のクラス幹事16名の方々にもご参加いただきました。一人ずつ若い澁淵としたご挨拶の高齢会員の方々への花束贈呈が行われ、会場全体がなごやかな雰囲気

に包まれました。最後に、清友会の今後の課題について述べさせていただきます。昨年の会報誌上にて、1 従来事業の見直し 2 新規事業の開拓・検討 3 将来の事業に対する資金の準備

の三点を主な課題として記させていただきます。1・2につきましては、毎月の理事会上において鋭意論議いたしておいております。3に関しまして、今から三十年後を考えると、巨額の改修資金を要するものと推量されますが、その時代の後輩会員に課題の宿題を残さないことを考慮にいれて今後の運営に当たっていきたく考えています。

●勉学面の支援として、社会の各分野で活躍されている卒業生をお招きして、在校生向けに講演を行っていただきました。このことが、在校生の進路選択に際し

最後になりましたが、総会のお話をいただいた皆様、並びに、本誌を編集してくださいました皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 東京支部だより

東京支部長

高22回 吉田 順

平成24年度の清友会東京支部総会を、昨年の10月20日(土)、足の便が良いことと料理がおいしいという事で、2年連続して銀座日航ホテル10階「スカイルーム」に於いて開催致しました。

ご来賓として、母校から清水谷高校の卒業生でもある中西修一校長先生(高24回生)、恩師で講演をお願い致しました野谷士先生、また本部から会長の日根野文三様(高22回)、東海支部から支部長の三堀俣様(高6回)をお迎えし、会員56名出席のもと盛大に開催されました。

中西校長からは、母校の進学状況やクラブ活動の近況および教育方針についてお話頂きました。特に平成26年から学区制が無くなり、大阪府のどこからでも清水谷高校に行けることになるので、そのため

の準備もご苦労がある旨のお話がありました。日根野会長からは「社団法人清友会」が正式に解散し、残った資産を清水谷高校に寄付できたことのご報告と、ノーベル医学生理学賞を受賞された山中伸弥教授のお義母様とお姉様が共に清水谷高校の卒業生であることのご紹介がありました。また、東海支部の三堀俣様からは東海支部の状況と長年の懸案事項で

長候補の方がおられるので平成25年の東京支部総会は新支部長がご出席になる予定ですとの話を頂きました。

総会は平成24年度東京支部の事業報告、会計報告が無事承認された後、2年に一度の役員改選が行われました。東京支部長には私が選出され2期目に入ることになりました。

今後とも会員の皆様のご協力をお願い致します。彼の役員につきましては、長年東京支部の活動を支



してご講演頂きました。副題の「のっしんじやんが」が民話の力太郎の鉄棒を振り回して問題を解決していく状態のことを表しているということや、専門である比較文学から「シエークスピア」と「漱石」の比較から数々の興味深いお話を頂きました。会員皆が初めて聞くお話が多く、時間を忘れて聞き入りま

ご協力をお願いします。野谷先生ありがとうございました。野谷先生は本科の方

が加藤禮子様(本科41回)、下坂伸子様(本科44回)、鈴木裕子様(同)、高橋知子様(同)、中島美子様(同)の5名ご出席頂きました。一昨年がお一人の参加もなく残念な思いでしたが、昨年は5名もの皆様楽しんで頂き、加藤様には閉会のご挨拶で心温まるお話を頂きました。これからも、会員の皆様に喜んで頂ける温かい総会を目指して努力していきたいと思

ますので、ご協力の程よろしくお願い致します。今年の支部総会は、平成25年10月19日(土)に昨年と同様の銀座日航ホテル「スカイルーム」にて13:00開催の予定です。講演は外部講師としてプロ野球ドラフト会議で中田翔選手、斎藤佑樹選手を引き当てた元北海道日本ハムファイターズ球団社長の藤井純一様に「スポーツ経営学」と題してお願いしております。皆様お誘い合わせの上ご出席下さいませ。幹事お待ちしております。グループの皆様には大変

# ご挨拶



大阪府立清水谷高等学校  
校長 中西 修一  
(高24回)

清友会の会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。平素より、母校清水谷高等学校の生徒のために温かいご協力・ご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。では、学校の状況等を3点、紹介させていただきます。

1 点目は、平成24年度の卒業生及び平成25年度の新入生についてです。今年度、清友会へは65回生として、311名の生徒が入会させていただきました。なお、6月16日の清友会の総会には、回生代表をはじめ16名の新会員が参加させていただきました。

た、新入生として、第68期生320名の生徒が入学しました。現在、23クラス922名の生徒が学んでいます。生徒たちの多くは、大学進学という夢の実現のために学業に励むとともに、校外学習(5月)や体育祭(6月)、文化祭(9月)などの行事や部活動にも一生懸命取り組んでいます。

2 点目は、大阪府の公立高校入学者選抜制度についてです。今、大阪府では先進的に取り組んでいました二期制を三学期制に変更しました。その変更の中で、各学期の終業式には、式だけでなく、その学期の学

びや自分の将来を考慮する時間(名称:振り返りHR)を設定しました。本年度も、進化した三学期制の確立をめざして、「振り返りHR」のより一層の充実や主体性のある学習態度を育成するための学習の振り返りアンケートを実施します。この取組みは、与えられた事だけをこなすのではなく、学習した内容に興味・関心を持ち、より積極的に学校生活に臨んでもらうことを目標の一つとしています。

今後とも、長い歴史と伝統の中で、大切に育んできた学校行事や部活動に対する生徒の自主的・自律的な活動をより進めるとともに、主体的な学習態度を育成する授業づくりにも取り組んで参ります。

最後になりましたが、清友会の活動がますます充実されるとともに、母校清水谷高等学校へのより一層のご協力・ご支援をお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

お世話になります。がよろしくお願ひします。

一昨年、未曾有の被害をもたらした東日本大震災より早や二年数か月が過ぎましたが、今なお不自由な暮らしを余議なくされている方々がたくさんおられます。東京支部も一昨年に引き続き昨年の支部総会で募金を行い、会員の皆様から25,700円のご寄付を頂き、日本赤十字社に義捐金としてお送りさせて頂きました。今後も募金活動等、長く続けたいと思います。いつまでも「清水谷はひとつ」深める絆、次代に繋ぐ「の精神を忘れることなく実践していきたいと思ひますので、今後ともご支援よろしくお願ひ申し上げます。

## 東海支部だより

東海支部長 高21回 橋本 利昭  
今年夏は夏の訪れが早く、名古屋は7月上旬から猛暑日、当日7月7日も35度を超す暑い日となった中、

- 同窓清友会東京支部  
支部長 吉田 順高22回  
副支部長 伊部千代子(高19回)  
大町 達夫(高22回)  
島居 洋子(高23回)  
久川 和彦(高24回)  
浜口 一恵(高25回)  
中村 知司(高32回)  
始関 尚子(高32回)  
宮尾 宗央(高32回)  
藤田 正数(高33回)  
中島 汎仁(高10回)  
相談役



清友会東海支部総会を開催しました。  
清友会本部から伊藤副会長様、東京支部から吉田支部長様をお迎えして「名鉄グランドホテル・カンメイホウ」にて、正会員11人が参加し、総勢13人で行いました。  
総会は、活動報告・活動計画・予算決算報告と役員改選に関する提案がされました。役員の改選は20年余り支部長を務められました三堀様にかわり、

総会後の懇親会で、伊藤様からは本部や母校のお話を、また吉田様からは東京支部のお話をお聞かせいただきました。母校清水谷は自主的な校風のもとで後輩ががんばり、進学率も高まっている等のうれしいお話もありました。  
そしてお二人を交えて、会員がそれぞれの生き方や活動の様子を報告し合ったり、母校の懐かしい話をしたりと楽しく過ごしたひとときでした。  
中西校長先生は参加予定でしたが、仕事の都合で急遽参加できなくなり残念でしたが、次年度はお会いできることを楽しみにしております。  
母校「清水谷」という縁で結ばれているこの会が、また新たなつながりへと広がっていくことを願っています。  
次年度も皆様にお会いできることを楽しみに、多くの皆様のご参加をお待ちしております。  
尚、今年度は7月第一週の日曜日開催でしたが、次年度からは例年通り6月第4日曜日の開催となります。(来年は第5日曜日の平成26年6月29日)よろしくお願ひいたします。

在校生の活動報告



教頭 中村 真人



クヌノキ 清水谷のシンボル

はじめまして。今年度4月より教頭として着任いたしました中村真人です。清友会員の皆様が築いてこられた清水谷高等学校の良き伝統を、さらに次の世代につなぐ重責に身が引き締まる思いがしております。

また、会員の皆さまには、平素より本校の教育活動に物心両面でのご支援をいただき心より感謝しております。ありがとうございます。

ご承知の通り、平成25年度入学者選抜では、普通科高校に前期・後期選抜方式が導入されました。本校においては前期選抜に志願者が殺到し、結果的に府立高校ではトップクラスの6.0倍という高倍率となりました。

その厳しかった入試を乗り越えた1年生320名(8クラス)を新たに迎え、平成25年度は2年生283名(7クラス)、3年生319名(8クラス)、合計922名の生徒でスタートしました。(なお、男女の内訳は、男子419名、女子503名となっています。)



文化部発表会

学期最終日に、その学期の学習への取り組みについて生徒自らが振り返り「振り返りシート」の活用、進路実現に向けた学習活動の点検と今後の取り組み方について意識を喚起する取組

66期・67期・68期生徒たちは、本校の教育目標である「学習活動の充実」「部活動の振興」「自治活動の尊重」という三本柱を実践することにより、バランスのとれた全人格的な成長をめざし、高校生として充実した日々を過ごしています。その充実感には数字にも表れており、毎年1月に実施する『学校教育自己診断』の結果では、学校生活への満足度が入学以降3年間上昇し続け、卒業時には90%を超えるようになっております。

「学習活動」については、『主体性のある学習態度の育成』を全教員の一致した目標に掲げています。その

平成24年度～平成25年度前半の部活動記録

運動部

- 陸上競技部
第3学区公立高校大会(H24.9.1) 総合6位、男子総合6位
秋季陸上競技大会(H24.10.27・28)
男子110mH3位、3000mSC3位、3000mSC6位、男子三段跳6位、女子走高跳5位、女子やり投4位、男子1600mR6位、女子1600mR5位
男子硬式テニス部
第6回第3学区テニストーナメント 団体の部(H24.6.24) 本戦2回戦敗退
第25回大阪高校スプリングテニストーナメント(H25.4.6) 本戦1回戦敗退
女子硬式テニス部
第3学区テニス大会 シングルス1名(H24.11.4) 予選1位 本戦出場
第3学区テニス大会 ダブルス3組(H24.11.19) 予選1位 本戦出場内1組本戦3位
大阪高校スプリングT シングルス1名(H25.3.9) 予選1位 本戦出場
女子バドミントン部
3学区大会北地区予選 シングルス・ダブルスI部(H24.12.16)S、Dともに第3位
3学区大会北地区予選 シングルスII部(H24.12.16) 優勝
大阪高校春季大会兼高校総体大阪府予選 学校対抗(H25.4.29)ベスト32
水泳部
南大阪大会(H24.8.25) 12種目入賞 女子総合2位
大阪高校新人大会(H24.9.23) 男子50m背泳 4位入賞、女子50m自由形6位入賞、女子100m平泳ぎ9位
ラグビー部
平成25年度大阪総体(10人制の部)予選リーグ(H25.4.14) Cブロック優勝
平成25年度大阪総体(10人制の部)決勝リーグ(H25.4.28) 第3位
サッカー部
平成24年度 3部中河内ブロックA(H24.6.9)ほか第3位(リーグ戦7勝3敗)
第28回天理カップ(H24.12.15)ほか 決勝トーナメント進出
平成25年度大阪春季サッカー大会(H25.4.14) 2回戦敗退
女子バレー部
大阪高校総体(H24.8.17) 3回戦敗退
大阪新人大会 2次予選(H25.1.20) 1回戦敗退
大阪春季大会 1次予選(H25.4.28) 2部残留
硬式野球部
平成25年度春季大会(H25.4.13)
1回戦 vs 精華 敗退
全国高校野球大阪大会 3回戦進出
男子軟式テニス部
秋季新人大会個人戦(H24.9)
中央大会進出 ベスト12
春季公立校大会団体戦(H25.4) 中央大会進出
女子軟式テニス部
公立高校大会 団体戦(H25.3.20) 予選ブロック優勝 中央大会進出
春季個人戦(H25.4.28) 2ペアがベスト16進出
男子バスケットボール部
大阪高等学校新人大会東地区ブロック大会(H25.1.13) 2回戦敗退
第66回バスケットボール選手権大会(H25.4.21) 1回戦敗退



- 女子バスケットボール部
大阪高等学校バスケットボール選手権大会(H25.4.29) 2回戦敗退
柔道部
第61回全国高等学校柔道大会大阪府予選個人戦(H24.6.7)
60kg級 3回戦進出、66kg級 2回戦進出
卓球部
オープンチャレンジカップ(H25.4.7) 優勝
大阪高校選手権大会 男子シングルス(H25.5.4) ベスト64
文化部
合唱部
第79回NHK全国学校音楽コンクール
近畿ブロック(H24.9.9) 奨励賞
第67回関西合唱コンクール(H24.9.23) 銀賞
近畿高等学校総合芸術文化祭(H24.11.18)
全国高等学校野球選手権大会歌収録(H25.3.16)
オーケストラ・アンサンブル部
第62回大阪府高等学校音楽会(H24.11.23)
第26回5ブロック音楽会(H24.12.22)
第19回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ(H24.12.28)大阪府より4年連続出場
第33回大阪府高等学校芸術文化祭(H25.2.3)
書道部
平成24年度大阪府高等学校芸術文化祭(H24.10.21) 5名全員入選
美術部
第64回高校展(H24.8.7~8.12)奨励賞1点
ギター部
東日本支援チャリティー「Sing for the Future」2012(H24.12.24)
東日本支援チャリティー「Sing for the Future」2013春(H25.3.9)
第5回高等学校軽音楽大会(H24.5.27) 2次審査まで進む
茶道部
第32回夏の学生茶会(H24.8.5)
箏曲部
第33回大阪府高等学校芸術文化祭(H25.1.26)
華道部
大阪地区第25回学生いけばな競技会(H24.7.30) 第3位
自然科学部
日本地質学会 学術大会 ポスター発表(H24.9.16)優秀賞
ダンス部
全国高等学校ダンスドリル選手権大会関西大会(H24.6.2)
HIP HOP女子スモール編成部門4位
第7回若者ダンスカーニバル(H25.2.10)第2位
家庭科部
今年度は野菜づくりに挑戦しています。玉造黒門越瓜・きゅうり・さつまいもを育てています。近々、オクラも植える予定です。
将棋部
第37回大阪府高等学校将棋選手権大会(H25.6.1) Aクラス 優勝



みを進めています。一方では教員の教育力・授業力の向上をめざした「全教科・全教員」対象の授業アンケートを平成25年度より実施します。授業を受ける側からの声を参考にしながら、生徒たちの知的好奇心を呼び起こす授業実践を目指していきます。入試を突破するため、大学進学のための学習は勿論必要ですが、大学入学後にも学習意欲が継続・向上する生徒を育成する授業を実践したいと思います。5月には、高2回を中心とした若い清友会員13名が、本校2年生に大学生活のことなどを語る進路ホームルームを開催しました。また、在校生支援のため、『先輩よりのメッセージ』と銘打って、各界で活躍されている清友会員の皆様による講演会も実施していただいております。様々な形で先輩と触れる機会を持つことも、今後の学習意欲の向上やキャリア教育の推進に役立つものと考えております。

「部活動」に参加する生徒は多く、入部率は現在も約9割となつております。文末に部活動の主だった記録を掲載しています。残念ながら、全国区の実績はありませんが、生徒一人ひとりが学業と部活動の両立に努めながら、協調性や礼儀、忍耐力などを身につけることで着実に成長していることを実感できます。

「自治活動」の大



体育祭

また、引き続き、自治会の呼びかけで東日本大震災への募金活動を『毎週月曜日を募金の日として』実践しています。被災地の復興に向けてできることは何かを考えながら、今後も取り組んでいきたいと考えています。



65期卒業式

【清水谷はひとつ～深める絆・次代に繋ぐ】

先輩の皆さま、ご卒業おめでとうございます。清水谷にかかわってください。今後とも、ご支援をよろしくお願いいたします。

## 入試制度改正

大阪府の公立高校の入学選抜制度が大きく変わります。これまで、普通科の公立高校の受験に対して定められていた『通学区域』が来年度から廃止されます。従って、現在の中学3年生から大阪府内に住んでいれば、どこからでも母校清水谷高校を受験することができます。ぜひ、皆様方のお子さんやお孫さん



などに母校への受験をお勧めください。また、オープンスクール、も開催されていますので、今の母校の様子もご覧ください。参考までに入試科目等に関する情報をお知らせします。

詳しくは、中学校の先生や母校教頭（電話 06—6762—0185）等にお問い合わせください。

### ①前期入試

学力検査日：平成26年2月20日(木)

学力検査	国語・数学・英語	各50点 計150点
学力検査以外の検査	小論文	30点
調査書	国語・数学・英語の評定 ×1 他の教科(6教科)の評定 ×2	150点

### ②後期入試

学力検査日：平成26年3月12日(水)

学力検査	国語・社会・数学・理科・英語	各70点 計350点
調査書	国・社・数・理・英の評定 ×3 音楽・美術・保健・技家 ×5	350点

### ③オープンスクール

右記の日程で、受験生やその保護者を対象に学校説明会を開催します。なお、申し込み方法については、母校のホームページをご覧ください。

学校説明会

10月12日(土)・12月14日(土)

体験入学会

11月9日(土)

# 平成25年度 清友会 総会報告

## 総会報告

「清友会」総会が、平成25年6月16日(日)に、大阪駅のホテルグランヴィア大阪にて開催された。新入会員16名と委任状47名を含む225名の出席者があった。

本総会の議事録署名人に、小川佳秀理事・川崎評議員が選任された。

開会の辞、会長挨拶の後、議案書に沿って、別掲の平成24年度の事業報告(案)並びに決算報告(案)が各担当理事より提案され、その後、矢倉監事より監査報告がなされた。これを出席者に諮ったところ、拍手多数にて承認、可決された。第4号議案として規約改正(案)が提案された。主要内容は「同窓清友会」の名称を「清友会」とし、幹事・諮問委員を理事・評議員とする等であり、拍手多数で承認された。又細則の制定についても承認された。引き続き平成25年度事業計画(案)並びに収支予算(案)が提案され、こちらも同様に承認された。

また、本年は役員改選の年度であるため、平成25・26年度 会長・理事・監事候補が提案され、これを諮ったところ、全会一致で承認され、本会は無事に終了した。

## 懇親会報告

清友会総会終了後、ご来賓19名を含む178名ご出席のもとで、懇親会が盛大に催された。開会の辞に引き続き、高等女学校・高等学校校歌斉唱を行い、中西校長先生(高24回生)にご挨拶をいただき、在校生たちの様子が伝えられた。乾杯の後、楽しい会食のひとつが持たれ、岩瀬昌弘氏(高58回)の独唱と佐々木希姉(高57回)とのデュエットが披露され、和やかな雰囲気の中、清友コーラスのメンバーや会員たちが舞台にあり、岩瀬昌弘氏のご指導を受けながら、懐かしいメロディを楽しむことができた。新入会員である65回生が壇上で各自挨拶を述べた後、ご出席の本科38・40・41回生11名の方々に花束を贈呈し、宴は大いに盛り上がった。拍手喝采のうちに懇親会を終了した。

### 同窓 清友会 平成24年度収支決算書 正味財産増減計算書

平成24年5月1日から平成25年4月30日まで  
(単位:円)

科 目	決算額
I. 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	4,448,000
② 事業収益	
観劇会	1,093,635
③ 会合費収入	1,070,000
④ 在校生支援募金収入	589,433
⑤ 寄付金収入	27,068
⑥ 総会費収入	1,060,000
⑦ 110周年記念グッズ販売	159,699
⑧ 新入会員会費収入	1,555,000
経常収益計	10,002,835
(2) 経常費用	
① 事業費	
観劇会	1,093,635
フェスタ清友	248,468
人件費	1,008,500
教育文化等振興援助費	460,251
セミナー支出	34,847
② 支部活動費	
東京支部	490,000
東海支部	70,000
③ 管理費	
水道光熱費	40,998
消耗品費	75,187
修繕費	0
交通費	179,520
通信費	1,041,475
備品費	167,071
システム関連費	167,600
110周年記念事業費	0
会合費	1,142,406
総会費	1,510,195
事務費	205,707
転退職員記念品料	10,000
新入会員記念品料	373,200
会報印刷費	1,565,449
通勤費	120,540
雑費	66,549
経常費用計	10,071,598
当期経常増減額	△ 68,763
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
① 雑収入	89,194
経常外収益計	89,194
(2) 経常外費用	
① ゴルフ会資金除外支出	0
経常外費用計	0
当期経常外増減額	89,194
当期一般正味財産増減額	20,431
一般正味財産期首残高	23,655,220
一般正味財産期末残高	23,675,651
II. 正味財産期末残高	23,675,651

### 同窓 清友会 貸借対照表

平成25年4月30日現在

科 目	当年度
I. 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	23,275,844
貯蔵品	399,807
流動資産合計	23,675,651
資産合計	23,675,651
II. 正味財産の部	
正味財産	23,675,651
正味財産合計	23,675,651
負債及び正味財産合計	23,675,651

### 清友会 平成25年度収支予算書

(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

1. 収入の部		
科 目	予 算 額	
会 費 収 入	会 費 収 入	5,000,000
	新入会員会費収入	1,600,000
会 合 費 収 入	総 会 費	1,200,000
	会 合 費	1,200,000
寄 付 金 収 入	寄 付 金	600,000
雑 収 入	雑 収 入	100,000
当期収入合計(A)		9,700,000
前期繰越収支差額		23,675,651
収入合計(B)		33,375,651

### 同窓 清友会 平成24年度事業報告

- 総会と各種会議
  - 総会・懇親会 平成24年6月17日(日)  
＜ホテルグランヴィア大阪 221名(委任状含)＞
  - 幹事会 8回 <5/26・7/7・9/1・9/29・11/25・1/12・3/9・4/27>
  - 諮問委員会 1回 <5/26>
  - 回生代表会 1回 <2/16>
  - クラブ代表会 3回 <9/29・12/1・4/6>
  - 合同会議 1回 <7/28>
- 各種事業の実施
  - 第8回フェスタ清友の開催 平成24年10月14日(日)  
＜清水谷高校 86名＞
  - 新年互礼会の開催 平成25年1月20日(日)  
＜ホテルグランヴィア大阪 99名＞
  - 講演会の開催 済美館 2階  
・平成24年11月25日(日) 36名参加  
「学校建築の新風：大阪府立清水谷高等学校 済美館について」  
清瀬みさを 同志社大学文学部 教授
  - 観劇会の開催  
・平成24年9月19日(水) 37名参加  
「九月大歌舞伎」 松竹座  
・平成25年4月17日(水) 43名参加  
「かたき同志」 新歌舞伎座
  - 文化講座・コーラス部の毎月定期開催
  - ゴルフ会の開催  
・平成24年10月17日(水) 34名参加＜伏尾ゴルフ倶楽部＞  
・平成25年4月10日(水) 31名参加＜伏尾ゴルフ倶楽部＞
  - 東海支部総会  
・平成24年7月1日(日)
  - 東京支部総会  
・平成24年10月20日(土)
  - 教育・文化等振興援助事業  
・在校生支援・クラブ活動奨励  
・在校生学力向上支援

2. 支出の部		
科 目	予 算 額	
事 業 費	フェスタ清友支出	250,000
	セミナー支出	50,000
	会報印刷費	1,700,000
	通 信 費	900,000
	各種事業支援金支出	30,000
	教育・文化等振興援助費	600,000
	人 件 費	1,000,000
支 部 活 動 費	東 京 支 部	490,000
	東 海 支 部	70,000
管 理 費	総 会 費	1,350,000
	会 合 費	1,250,000
	旅 費 交 通 費	200,000
	通 信 費	200,000
	水 道 光 熱 費	40,000
	事 務 費	200,000
	備 品 費	50,000
	修 繕 費	50,000
	システム関連費	140,000
	通 勤 費	72,000
	転退職員記念品料	20,000
	新入会員記念品料	320,000
	慶 弔 費	20,000
	雑 費	8,000
予 備 費	予 備 費	40,000
当期支出合計(C)		9,050,000
当期収支差額(A-C)		650,000
次期繰り越し収支差額(B-C)		24,325,651

私たちは平成24年5月1日から平成25年4月30日までの事業年度の業務執行状況、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに関係諸帳票、証拠書類について監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

平成25年 5月17日

同窓 清友会 監事 矢倉 裕章  
監事 松宮 清隆

# 清友会 平成25年度事業計画

- 1. 総会の実施  
平成25年6月16日(日)  
場 所 ホテルグランヴィア大阪
- 2. 懇親会の開催  
平成25年6月16日(日)  
場 所 ホテルグランヴィア大阪
- 3. 第9回フェスタ清友の開催  
平成25年10月20日(日)  
場 所 清水谷高校 各施設
- 4. 新年互礼会の開催  
平成26年1月19日(日)  
場 所 ホテルグランヴィア大阪
- 5. 会報の発行  
平成25年10月1日 17,000部
- 6. 講演会の開催  
①平成25年11月16日(土)  
②平成26年2月8日(土)  
場所はいずれも済美館2F
- 7. 文化講座の継続開催
- 8. 観劇会の開催(2回)  
第1回 平成25年秋  
第2回 平成26年春
- 9. ゴルフ会の開催(2回)  
秋 期 平成25年10月16日(水)  
春 期 平成26年4月9日(水)
- 10. 各種会議の開催  
①理事会 (原則毎月)  
②評議員会 (年1~2回)  
③回生代表会 (随時)  
④クラブ代表会 (年4回)  
⑤合同会議 (平成25年7月27日(土))
- 11. 支部総会  
①東海支部 平成25年7月7日(日)  
②東京支部 平成25年10月19日(土)
- 12. 教育・文化等振興援助事業  
・在校生支援・クラブ活動奨励  
・在校生学力向上支援
- 13. 清友会各種事業支援事業

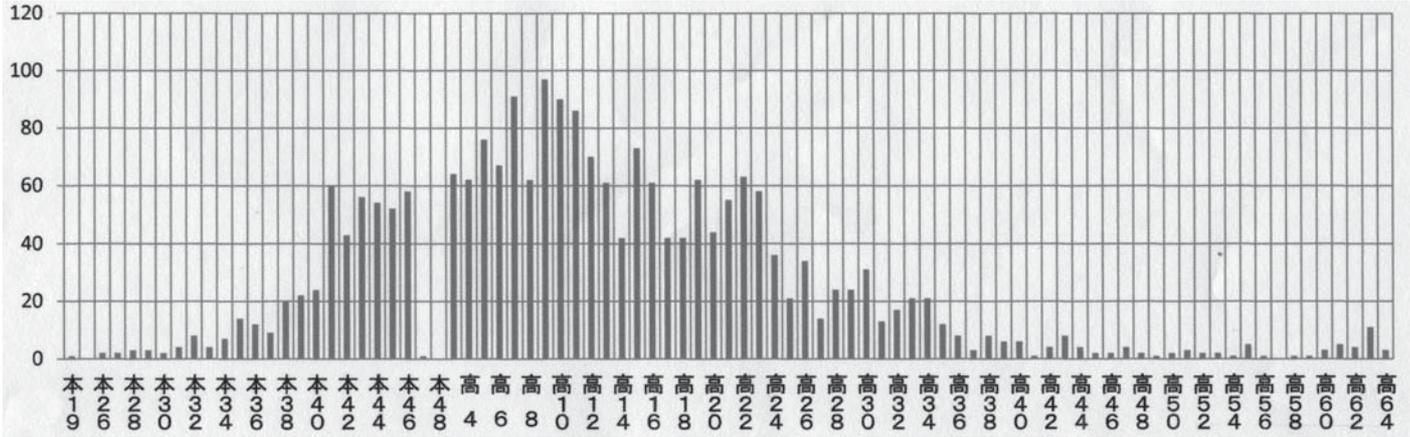


## 平成 24 年度回生別年会費納入状況

### 2,224 人の方から 4,448,000 円の納入

会費納入のお願い

会費納入率が低下しており、財政的に厳しい状況です。  
より親しみやすい同窓会活動を行うために、年会費 2,000 円の納入にご協力下さい。



## 「清水谷高校教育支援基金」募金芳名録

平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日

回 生	氏 名	口数	金 額
本 35 回	田 隅 夕 奈	2	10,000
本 41 回	大 中 幸 子	2	10,000
	片 岡 良 子	2	10,000
	山 内 静 子	2	10,000
本 42 回	清 香 会		116,072
本 45 回	市 川 廣 子	2	10,000
	大 田 峰 子	2	10,000
	河 島 英 子	2	10,000
高 2 回	儀 三 武 壽 美 子	2	10,000
高 3 回	白 井 淳 二	2	10,000
	小 松 美 代 子	6	30,000
	田 中 信 子	1	5,000
	中 村 富 美 子	1	5,000
	萩 原 けい	1	5,000
高 4 回	久 保 洋 子	1	5,000
	白 井 嘉 世 子	2	10,000
	藤 森 裕 子	1	5,000
高 5 回	阪 田 弘	4	20,000
高 6 回	田 中 襄 二	6	30,000
	三 堀 俣	4	20,000
高 7 回	浅 見 和 子	1	5,000
	山 本 眞 佐 代	1	5,000
高 8 回	宇 野 滋 夫		33,000
	菊 田 礼 子	2	10,000
	寺 内 嘉 一	1	5,000
	細 部 昭 良	2	10,000
	松 尾 明 子	2	10,000
	吉 岡 武	2	10,000
高 10 回	岩 田 三 左	2	10,000
	中 山 隆 司	2	10,000
	則 枝 征 克	2	10,000
	村 田 明 美	2	10,000

回 生	氏 名	口数	金 額
高 11 回	羽 路 嘉 代 子		18,000
	藤 田 哲 男	4	20,000
	矢 倉 裕 章	4	20,000
	和 田 俊 博	2	10,000
	同 窓 会		8,423
高 12 回	杉 野 利 彦	2	10,000
	高 野 康 子	2	10,000
高 13 回	大 宮 誠 ・ 葉 子	6	30,000
	日 置 英 一	2	10,000
	西 田 光 子	4	20,000
高 17 回	芝 原 明 夫	4	20,000
	杉 本 末 雄	20	100,000
高 21 回	川 崎 泰 英	2	10,000
高 22 回	伊 藤 恵 美 子	6	30,000
	梅 本 宏 彦		11,000
	鳥 井 敏 孝	2	10,000
	日 根 野 文 三	40	200,000
高 23 回	小 林 裕 子	2	10,000
高 26 回	江 原 豊	2	10,000
	野 村 重 之	4	20,000
高 30 回	同 窓 会		12,938
高 33 回	匿 名	2	10,000
高 34 回	須 藤 隆 二	3	15,000
高 36 回	栗 林 匠 子	1	5,000
その他	氏 名 不 詳	2	10,000
特別会員	不 破 一	2	10,000
現 職 員	出 水 幸 男	2	10,000
合 計			1,119,433



朝日新聞サービスアンカー



代表取締役会長

阪 田 弘 (高 5 回)

〒535-0021 大阪市旭区清水 3 丁目 4 番 7 号  
 電話 (06) 6952-8076  
 FAX (06) 6954-6564



取締役相談役

尾 崎 公 子 (本 科 37 回)

**オザックス株式会社**

大阪市中央区博労町 1 丁目 6 番 6 号 〒541-8589

Tel:(06)6271-2701

<http://www.ozax.co.jp>



札幌 仙台 東京 山梨 名古屋 大阪 福岡 沖縄  
 シンガポール 上海 台北 バンコク クアラルンプール

## 「清水谷高校教育支援基金」募金のお礼とお願い

昨年の会報で在校生支援基金(仮称)の創設と募金をお願いをいたしましたところ、平成25年6月30日現在**60名**の方々から総額**1,119,433円**の募金をお寄せいただきました。

ご協力ありがとうございました。

基金の名称を「清水谷高校教育支援基金」とし、本年5月には、その運営方針としての運営規程も制定しました。

在校生の教育環境の向上を支援するために、講演会を実施し、教育・文化等振興援助金としても活用しておりますが、財政的支援はまだ十分ではありません。

本年も引き続き、清友会の皆様方からのご芳志を切にお願いする次第です。

ご芳志は下記口座にお振込み下さい。

できましたら1口5,000円以上をお願いします。

三菱東京UFJ銀行 谷町支店 【普通預金 3510939】同窓 清友会 会計 日根野文三  
三井住友銀行 難波支店 【普通預金 6992035】同窓 清友会 伊藤恵美子

お名前の前に回生をご記入、もしくは入力して下さい。

ご芳志をお寄せ頂いた方の回生、お名前、金額は会報に掲載いたします。

フェスタ清友、新年互礼会、総会などの行事にも受付させていただきます。

### 110周年記念募金口座閉鎖のお知らせと最終募金芳名録

平成25年6月30日をもって、「大阪府立清水谷高等学校 110周年記念募金委員会」の口座を閉鎖いたしました。

尚、平成24年7月1日～平成25年6月30日に次の方が募金をお寄せ下さいました。

本39回	藤川 信子	本44回	奥村美佐子	高6回	牧野 豊野
高13回	田中 克彦	高25回	龍本 秀隆	高38回	土井香代子

長い間に亘り、会員の皆さまの多大なるご協力・ご支援を賜りましたことを心より感謝申し上げます。

インタビュー

こんにちは 先輩!

…「これぞ清水谷!」  
華やぎのある素敵な佇まい…



林 幸子さん 沼部 希代子さん 澤 福子さん

な時代を生き抜いて来られた先輩方の貴重なお話を聞かせていただきました。

どうして清水谷女学校へ行こうと思われたのですか

母の希望です。…ちなみに林さん、沼部さんは双子さん。揃って清水谷に合格できたのが珍しく、新聞に載ったそうです…

こんにちはの栄えある清水谷を築いて下さった先輩方を訪ねるこのコーナーは、早や5年目を迎えました。そこで今年は少し趣向を変え、仲良し三人組に登場していただきました。本科43回生の澤さん、沼部福子さんです。女学校時代からの仲良しさんです。皆さん本当にお綺麗でお洒落さん。やっぱり清水谷女学校の先輩はお年を召されてもどこか違う…。85歳とは思えない華やぎのある素敵な佇まいに「これぞ清水谷!」を見たようで、しばし見とれてしまいました。そんな素敵な先輩方に似つかわしくない言葉、戦争…。生まれてからずっと戦争という大変

皆さん声を揃えてお答えになりました。当時は商家の方が多く、ご両親が清水谷の伝統を好まれたとともに、清水谷に入ったというだけで良縁に恵まれたそうですね。では皆さんは親孝行されたわけですが、でも、せっかく清水谷に入られたのに入学から卒業までずっと戦争だったと聞いています。はい、3歳の時に満州事変。これを皮切りに5・15事件、2・26事件と国内政情も不安

定になりました。昭和12年に日中戦争。清水谷へ入学した昭和16年に太平洋戦争。卒業式は、昭和20年3月の大空襲の後、清水谷女学校ではなく、動員先の枚方造兵廠(天の川工場)の豊の大広間で行われました。

戦争の色が濃い時の入学試験はどうだったのですか

筆記試験はありませんでした。戦争が長引き軍備の為に丈夫な人が必要だったのか、身体検査があり、内申書が重視されたと聞いています。口頭試問では、「神社に何を祈るか?」と質問され、「武運長久(※)を祈る」と答えるのが模範解答だったのです。 ※武運長久とは、出征した兵がいつまでも無事なこと。

当時の写真では皆さん同じような髪型で、憧れのセーラー服を着ていらつしやらないですね。髪を結ぶゴム紐の色が学年ごとに決められていました。1年赤、2年オレンジ、3年グリーン、4年水色、5年紫でした。髪型も七三分に分

け、左右はピン止めと決められていました。セーラー服は、2年生になると上衣は白のへちま襟、スカートはひだ無しフレアスカートに。各自モンペを持参し放課後の掃除に着用しました。

女学校生活で特に印象に残っていることをお話し下さい

式の初めには校長先生の教育勅語奉読があり、皆頭を下げたまま聞いたことなどは日常的でなかったもので、とても印象に残っています。通学電車は5銭、バスは6銭。戦時下からだの鍛錬のために停留所一つ手前で降りて歩きました。教科の中に雑刀の時間があり、みんな雑刀を持って練習したのが印象的です。体育館の地下にあった食堂は近所の人がお鍋を持って買いに来ていたほどおいしくて有名だったのに、一度も食べないまま、2年生の時、閉鎖になってしまい残念な思いをしたことを思い出します。

学校行事で思い出深いことは

修学旅行はなく、奈良へ遠足に行つたとき、特別に鹿よせや角きりを見せて頂いたことを覚えています。お雛祭りの時、お雛様が飾つてある講堂で



お話を聞いたり、余興を楽しんだことは良い思い出です。運動会では白い衿の付いた体操服に黒のブルマ姿で一致協力して戦うメディシンボール(※)が印象的でした。やはり慣れた上級生が強かったです。また、当時自転車通学が許されていません。乗っている時に空襲警報などという場面が想定されるので、運動会でも自転車訓練がありました。

悲しい思い出はありませんか

昭和18年、戦時色二色になり、勤労動員として枚方の天の川工場へ出動しました。仕事は、旋盤や機械を使つてしました。食事は、毎日大豆の

搾りかす入りご飯。おかずは大豆の煮豆と大根か茄子の炊いたもの。夜勤もありモンペをはいたまま仮眠もとりました。あの頃はいつまで生きられるのかと心配でした。

特に悲しかったことは

なかったのですが、学校で山田耕筈作曲「アツツ島血戦勇士の歌」を歌う時が一番悲しかったです。(今も思い出し涙ぐまれました)

もし、もう一度女学校時代に戻れたらどうしたいですか

学校へ戻つて心を入れ替えて勉強して自立したいです。お勤めもしたいです。

後輩の若い人たちへひとこと

私たちは清水谷鼠屋(ビッキ)なので清水谷へ行つたことを今も誇りに思います。何か一つ身に付けるものをもって社会へ出て行けば自信をもって順応できると思います。高校時代は一番吸収できる時なので頑張つてほしいです。人生はやり直してきません。

時々清水谷高校へ行くことがあります。生徒さんたちが立ち止まって挨拶してください。礼儀の良い生徒さんたちで嬉しく思います。元気でいる間は清水谷へ行つ

て生徒の皆さんとも親しくさせて頂きたいと思えます。

最後にひとつ。清水谷へ行って良かったことは

何と云つても生涯の友を得たことです。70年近くたつても友情は変わらず、近年は以前にも増して頼りになってきました。良い友にめぐり逢えたのが清水谷です。

もうひとつ。清水谷へ行って良かったことは

だんだん食料も生活必需品も乏しくなつていった時、親たちの苦勞で、みんな屈託なく暮らしました。学校の年中行事もあり、部活で綺麗な上級生に憧れ楽しく過ごせました。戦時下とはいえ、一生で一番良い時代を最高に良い学校で過ごせたことは本当に幸せです。しかし多くの戦争の犠牲者のいらつしやるなか、ここにちまで何とか生きのびてまいりましたこと、有り難い一言につきます。

澤さん、林さん、沼部さん、今日はありがとうございました。紙面の関係で大空襲のことも千人針のことも蒸しぶろ状態の工場のことも掲載出来ませんでした。またの機会があればと願っています。

好評の公開セミナー終了後の新企画！

せいびかん 濟美館 2F 講演会のご案内

これからは、母校同窓会館 濟美館で、集う・楽しむ・知的好奇心を満たす事業を企画しお届けします。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。実施時期により「会報」に掲載できない場合があります。逐次「清友会WEB」に掲載しますのでお見逃しなく。 http://www.doso-seiyukai.jp/

【日時】平成25年11月16日(土)

13:30~15:30

【会場】濟美館 2F

【講師】森田 登代子さん



「庶民から見た江戸時代の天皇即位式」

【講師紹介】

家政学博士。研究テーマは、近世庶民生活史。短大、女子大で非常勤講師をしながら研究。桃山学院大学ではチベットに10数回足を運び、6年間に亘り歴史と文化を研究。国際日本文化研究センター共同研究員。現在は、NPO法人なにわ創生塾を立ち上げ主宰。★今回は、庶民から見た楽しい天皇即位式を中心に専門的なお話もお聞きでき、特に珍しい資料なども見せて頂けるそうです。

【日時】平成26年2月8日(土)

13:30~15:00

【会場】濟美館 2F

【講師】橘田 喜和さん(高10回)



「日本経済と株式市場」

【講師紹介】

昭和14年船場生まれ。「よしぼん」と呼ばれるぼんぼんだったが、家業倒産、和歌山へ。和歌山大を卒業後、野村證券へ入社。全国の営業所を回り、ニューヨーク駐在を経て株式担当取締役。平成2年、同社副社長就任。子会社の社長、会長を歴任し現在に至る。★「アベノミクス」の登場で日本は復活する?野村證券時代に培った人並み以上の経済感覚が斬る!皆様からの質問にも分かり易く答えて頂けるそうです。今からご準備を!

観劇会のお知らせ

本43回 岡本 和子

観劇会の歴史は古く、昭和58年当時は、寺内副会長のお世話で年2回、30名前後の参加者によって開催してまいりました。昭和61年には大改装された中座の柿落し興行、藤山寛美240回連続出演記念公演を鑑賞致しました。

会の規定は一応春秋2回、松竹座という事ですが、その折々の講演内容、又会員のご希望によって変更しております。今春は新歌舞伎座で藤山直美、三田佳子の「かたき同志」これは大変好評で何時もと違う世代の方に多くご参加頂きました。

今秋は前回、大変ご好評でした天満の繁昌亭で落語をきく予定です。来年は桜の咲く頃に、久しぶりに宝塚歌劇を予定しております。大勢の方のご参加をお待ち申し上げます。

清友ゴルフ会の お知らせ

第50回ゴルフ・コンペの結果のご報告

さる4月10日、伏尾ゴルフ倶楽部において、ゴルフ・コンペを実施しました。参加者は31名で、8組になりました。数日前に、台風並みの「春の嵐」にみまわれたため、桜は残念ながら、かなり散っており、一部は葉桜にな

っていました。少し肌寒一日でした。

伏尾ゴルフ倶楽部 10組

清友会会長杯の取り切り戦を行います。

第52回コンペへ

平成26年4月9日(水) 伏尾ゴルフ倶楽部 10組

お問い合わせ・連絡方法

①FAX②郵便③メールの3つの方法があります。メールの案内を希望される方は

matsumiya@hkg.odn.ne.jp

その際、件名を「清友ゴルフ会メール案内希望」にして頂き、本文には回生・氏名をお願いします。

登録が完了しましたら、登録完了メールをお送りします。なお、携帯メールでの登録はできません。

◎団体戦の結果

今回は、団体戦に3チームが参加してくれました。前回と同様、10回生・15回生・16回生の皆さんです。優勝したのは15回生でした。

次回以降の予定

次回のゴルフ・コンペは次のとおりの予定です。

第51回コンペ 平成25年10月16日(水)

大阪市北区西天満4丁目6番3号 ヴェール中之島北902号室

松宮法律事務所

電話 06-63664

2084

FAX 06-63664

8516

同窓生の近著ご紹介(今回寄贈分)

藍合同句集

句集「歌時計」

栄光のアマノジャク

これぞ自己変革の突破口

スコットランド

「ケルト」の誘惑

本37 花谷 和子

本37 花谷 和子

高6 藤井 則彦

高25 武部 好伸

高25 武部 好伸

高25 武部 好伸

貸出もしております。

お問い合わせは清友会事務局まで。

# 回生だより 1

## みのり会

本40回 本田 博子

平成12年3月。卒業70周年と米寿をかねた学年会で再会を喜び、二年後の卒寿(90歳)も集まりたいねとの希望で年二回の弥生の会と神無の会は続けることにした。

去年の神無の会は米寿の会の思い出に花が咲き、手に入った「琵琶湖就航歌」の資料をもとに牧田葉子さんが滋賀県に迄出向いてそのルーツを調べ歴史的にこう唄うのが正しいと教えて下さり楽しんだ。

今年3月の弥生の会は期せずして出席者がそれぞれ今心がけていること。(例えば「口の運動。歯のみがき方。非常持ち出し。高年の生き方などの資料を皆の分用意してきて交換し、同窓会というよりセミナーのようねと話しあった。

その上思いがけないことに私の妹(本44回卒、内海雅子)から(私達の家は昭和20年6月に空襲で焼けている「こんなものが出て来た」と古い昭和17年発行の清水谷高女校友会記録誌「清泉」。第五学年ろ組八番、内海博子

の記名入り。同年の生徒名簿。昭和18年の全校生徒の短歌集。一年かけて編集されたという「清友会60周年記念誌」(創立以来のことがくわしくのっている)等思いがけない70年前の古いなつかしい資料が届けられ、皆で読んでびつくり。

その当時の女学生が一年から五年迄の生徒がこんなに高度な充実した論説や研究をしていたのか。個人でもグループでも例えば当時戦争中の「全校生徒の貯蓄状況」「大阪弁の研究」「個人の今思うこと」など。書いた本人が改めて読んでびつくりするような記事に驚き、生徒時代こんな高度な勉強をしていたことに改めて感心した。ふり返って戦争中とは云え、古きよき時代に充実した教育を受けることが出来たことが今日の私達の基礎になっていることに改めて感謝した。

歌は東日本大震災支援の「花は咲く」をキチンと指導して頂き、何回もうたい心にしみる歌に一日も早い復興を祈った。88歳でこのような会をもてたことに感謝した。

京都の青木さんが、ご入院中最後の級会って事で、ご子息様があいさつに見えられ、皆お元気で楽しそうって最後までご一緒して頂きました。

本41回 大中 幸子  
その年の女学生が一年から五年迄の生徒がこんなに高度な充実した論説や研究をしていたのか。個人でもグループでも例えば当時戦争中の「全校生徒の貯蓄状況」「大阪弁の研究」「個人の今思うこと」など。書いた本人が改めて読んでびつくりするような記事に驚き、生徒時代こんな高度な勉強をしていたことに改めて感心した。ふり返って戦争中とは云え、古きよき時代に充実した教育を受けることが出来たことが今日の私達の基礎になっていることに改めて感謝した。

## 八潮会

本41回 大中 幸子

京都の青木さんが、ご入院中最後の級会って事で、ご子息様があいさつに見えられ、皆お元気で楽しそうって最後までご一緒して頂きました。



2013年4月20日発行の大阪日日新聞に掲載されました。

七夕旅行、昨年で最後って事でしたが、今年も二泊してまいります。

- 当番 梶田 幸子
- 樋川 為子
- 片岡 良子
- 大中 幸子

## 回生だより

本42回 城口多嘉子

この年になって時にふと考えると人生老いる事。可愛い赤ちゃんが生まれたその瞬間から天国に召される日に向かって生きて行く事。老いて死ぬ事。人間にとってこの二つは残酷な程平等だなど思います。

世の中数え切れない程不公平な事だらけ、健康そのもので病氣一つした

事のない人、病弱で病弱で病院通いが仕事になつて様な人、生まれつき頭の良い人、又反対の人、運の良い人、悪い人、数えればきりがありません。

でもこの素晴らしい日本の国に生まれた幸せは何物にも変えられません。何千年も戦争に明けくれ澄んだ水を一度も飲めない様な国に生まれた大勢の人達のふしあわせ!

さて5月の平日、クラス等関係なくランダムに食事会に集まったのが写真の12人です。敬称略。石川千恵子、岡田郁子、尾崎孝子、加来富美、梶野重子、勝田安子、古賀久子、清水君枝、新名伊希子、松尾千鶴、宮嶋慶子、城口多嘉子。長らくお会いして

いない方もあってなつかしく落ち着いた話し合いであつと云う間に3時間が過ぎました。出てこ

れる方はまだまだお元気だなど思いつつまたの再会を期待した事でした。

## いづみ会

本43回 豊田 郁子

5月17日、ホテルグランヴィアで25年度いづみ会を開催いたしました。岡本様・北川様・豊田の3名で幹事をさせて頂きました。

出席者は27名で東京から2名、長い間来られなかった方、一年ぶりの方と、なつかしいお元気なお顔が揃い、本当に嬉しかったです。

北川様の司会で始まり、私、豊田が開会の挨拶を、栗坂様の乾杯の音頭で盛り上がりました。

岡本様が清友会の報告、色々の出来事の説明をなさつて下さいました。美味しいお料理を頂きながら、なつかしい思い出ばなしや近況報告等で楽しい時が流れました。なつかしい校歌、思い出の歌、声高らかに合唱いたしました。皆若いときにもどった様に倅せばいでした。

健康でこうして集まれた事を感謝致しました。楽しい時は、すぐに経ち、お別れの時間になり、名ごりを惜しみながら閉会に達しました。

皆様が体を大切にしてい



## ハンマー製造60年の歴史



作業工具と物流機器  
**オーエッチ工業株式会社**

<http://www.ohnet.co.jp/>

〒578-0921 東大阪市水走4丁目9番3号  
TEL(072)963-2221(代) FAX(072)963-2226

代表取締役 清水 義道 (高10回)

タクシーのご用命は

**ナショナルタクシー(株)へ**

無線専用電話

06-6934-3006

社長 照屋 貞夫 (高13回生)

頂いて、来年は一人でも多くの方が、出席して頂ける様に願ひ、祈っております。

### 紫苑会

本44回 西村 良子

私達紫苑会は平成25年4月4日、ホテルモントレ、ラ・スール大阪で同窓会を開催しました。

前年と同じ会場で勝手も解り皆様と顔を会わすのを楽しみに幹事一同御来場をお待ちしました。

前日の空模様も晴れ上りましたが大川の桜並木も咲き揃い41名の御出席でほつと致しました。年々お顔の減るのは致し方無い事、八十路を越えたのは

ついこの間の様に思っていました。早や半ば近くなり、現実の厳しい年代になりました。

小松様が東京より関西に転居され久々の御出席で皆様との再会を喜んで居られ、お互い顔を会わすと、すぐ昔の学生気分になり返って賑やかな雰囲気となり打ち解けてお話し出来るのが何よりです。

美味しいお料理も進み幸せの一時を過ごせた事、更にすべての事に感謝したい気持ちで一杯でした。

「校歌」雑祭を斉唱し今更乍ら歌意の深さを味わいました。

昨年を生駒様を見送り淋しくなりましたが、彼の方の存在の大きさを想い紫苑会を続けて行く事が御供養かと思ひました。来年の幹事も決まり元気で再会出来る事を願ひ散会しました。秋の旅

行は9月26日、28日エクスプロ有馬離宮にて33名参加し、これも生田様のお世話で恒例行事になって

います。「感謝」です。元気で楽しい一時が持てる様に祈っています。

さよなら しいの実会

本45回 中西与志子

### さよなら

### しいの実会

本45回 中西与志子

2012年11月1日、ラマダホテルで開催されました。今回の開催に先立って、会員の高齢化と身体能力の低下を考慮して、今後もこの会を継続していくか否かについてアンケートさせて戴きました。その結果、多数の方々の意向により今回を以って解散することに決まりました。残念なことです。残念なことです。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。

今年のご来賓として谷口先生が、95歳の高齢にも拘わらず、車椅子でご出席下さいました。私達一同拍手でお迎

えして大変懐かし、感動的でした。先生は教える子であつた私共のひとりひとりと親しく、お話しされました。お疲れになったことと存じます。本当に有難うございました。会は写真撮影

に始まり、石原さんの開会の挨拶と乾杯があつて、食事と歓談に移りました。デザートが始まる頃、坂根さんがシャンソンを独唱して下さいました。このあと司会者から今年のお話者のお名前、欠席者の近況報告、寄付を戴いた方々へのお礼、更に今後の清友会との付き合い方などについて話があり、最後に校歌を斉唱して、名残なき「さよならしいの実会」の集いをおりました。

この度の「さよならしいの実会」は、「ほ組」が幹事を担当し、最後の会が楽しく、思い出深いひと時となりますよう掛けました。企画から進行の総てを津川さんを中心とし、市川、河島、田中、佐野さんの方々が手伝って下さいました。名簿の作成には大変ご苦労があつたようです。改めて感謝します。お陰さまで思い出に残る素晴らしい会になりました。ほんとうに有難うございました。



学校法人 清友学園

## 清友幼稚園

理事長 日根野文三 (高22回) 園長 森 悦子 (高22回)

### 平成26年度園児募集

満3歳 若干名・3歳 120名・4歳 20名・5歳 10名

出願：平成25年10月1日より先着順にて受付 面接あり

○見学随時 (要予約)

URL: <http://www.seiyu-youchien.jp/>

所在地：〒581-0022 大阪府八尾市柏村町 1-57

(近鉄大阪線 高安駅より南西 徒歩8分 玉串川沿い)

問い合わせ TEL072-922-2023 FAX072-922-2035



鮮冷 魚介

## 株式会社 髭定商店

代表取締役 髭野定芳 高22回

〒542-0073 大阪市中央区日本橋2丁目13番19号 電話 代表(06)6644-6111

回生だより 2

ていますが、どうなることでしょうか。

平成21年に「喜寿」の会を開催しましたが、今年には満80歳を多くの方が迎えられる。今、一度長寿と健康を祈って左記の要領で「傘寿」の会を催したいとご案内申し上げます。出欠については8月頃往復はがきにて確認させて頂きました。取り敢えずのご案内まで。

日時 平成25年10月26日 (土) 11時～14時

場所 ホテルグランヴィア 大阪(大阪駅前) 会費 一万円

世話人一同 木村・久保 ※12月18日に高安山 募参り行きませんか。

安倍首相主催の「桜を見る会」に出席して

高4回 岡田 宏 去る4月20日、安倍晋三内閣総理大臣から「桜を見る会」に招待され、新宿御苑の観桜会に出席した。おおよその招待客に驚かされたが、私は全国老人保健施設協会会員約3,500名の中からたった一人選ばれたことを知り再度驚かされた。私は推薦して下さった全老

健の方に感謝を申し上げます。 新宿御苑で身近にみる安倍首相は、極めて温和で自信に満ちた顔貌をしていたが、同伴していた10名余りの閣僚達は、どなたも余りしつかりした表情とは見受けられなかった。 おおよその招待客の中には、芸能人や著名人も含まれていたが、沢山の胸章をつけた制服姿の自衛隊員も10名ばかりみられたのが印象的であった。

よう。」という壮大な夢を込めたものであった。

同伴した閣僚達が壇上にあがり、首相の発声で乾杯をして終わった。首相をはじめ出席した政府要人達にとつては、短い時間だったがくつろいだ時を過ごせたのだろうと思つた。

約18万坪に及ぶ広大な庭園である新宿御苑での「桜を見る会」に出席して思つたことは、時の内閣総理大臣が権勢を誇示する為のものであるが、安倍首相はさすがに品格にあふれる立派なものであつた。

回生だより

高6回 中島 朝子

「桜を見る会」という園遊会であつたが、残念乍ら桜の花は散つてしまひ、全く見られなかった。例年、新宿御苑での観桜会は、4月18日から20日頃で、これは世界に誇る新宿御苑の桜として八重のヤマザクラ系統の多くの種類が、この時期に満開になるからであるが、今年には生憎、葉桜を見る会になつた。

安倍首相の挨拶は簡潔で「ニューヨーク・マンハッタンの一隅に贈った桜が満開で有名である。今日は葉桜を見る会になつてしまつたが、日本から全世界に花を咲かせまし

つの間にかやつてきました。

前回の2011年の同窓会は50名前後の出席者しかなく、本年はもっと少なくなるのではないかと危惧されていましたが、幸いなことに、70名近くの出席を得ました。物故者も、その時に判明しているだけで、男性41名、女性20名になりました。その数もだんだん急激に増えていきます。この前、病気があつたと云いながら毎回元気な顔を見せてくれていた人が、同窓会直前に亡くなりました。私はこれがこの人の見納めになるかもしれないと、同じテーブルに坐つているクラスメイト(特に男性)の顔をつくづくと見てしまひました。

これが私一人の思いではなかつたらしく、毎年開催同窓会の提案があり、多数の賛同を得て、次回同窓会は左の如く決まりました。

平成26年3月21日 会場 アウイーナ大阪 当番クラス F・G

簡単に毎年開催と云つても、準備される役員の方の負担が増えることを考えると、申し訳ない気も正直なところあります。そのご苦労に配慮するためにも、一人でも多くの方が同窓会に出席し、互い

に元気を確認しあつて、はげみにする良い機会にするのがいいんじゃないでしょうか？

岡田吉治郎さん

高6回 中島 朝子

先日、5月中頃、岡田さんのご家族から、岡田さんが5月6日に急逝されたとの葉書を頂いた。岡田さんと私は高校の3年間、大学の4年間同じだった。と云つても同じクラスになつたことはなく、高校の3年間は互いに存在さへ知らなかつた。大学でも偶然図書館で一緒になつた時、同じ高校卒業ということ喋る位で、それも4年間で5回もなかつたと思う。

卒業後、岡田さんは早川電機(現在のシャープ)に勤めたことはきいていた。大阪万博の2、3年後、私は英国から帰って直ぐの数年、自宅で翻訳の仕事をしていた。ある時、博報堂の仕事で、シャープに行くことになつた。シャープで数時間たつて、仕事に息をついた頃、私は「岡田吉治郎さんって方いらつしやいますか？」とシャープの担当社員に尋ねた。「岡田××部長のことか？」ときく。私は「何か知らないけれど、岡田さんはシャープ

日根野公認会計士事務所
公認会計士 税理士 医業経営コンサルタント
大阪大学 大学院 工学研究科 非常勤講師
所長 日根野 文三 高22回
〈一般社団法人 日本中小企業経営支援専門家協会 会員〉
〈公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会認定登録〉
〒540-0024 大阪市中央区南新町2丁目3番7号 塚本ビル7F
TEL06-6942-1888(代) FAX06-6942-3177
E-mail:b-hineno@hineno-ao.com

まごころ葬儀を創造する。 法人営業推進部長 小川 佳秀(高22回)
公益社 KOEKISHA
もしもの時は、いつでもお電話ください。
家族葬も承ります。
公益社 千里会館 〒565-0854 吹田市桃山台5-3-10 TEL.06-6832-0034
公益社 西宮山手会館 〒662-0856 西宮市城ヶ堀町1-40 TEL.0798-35-1151
公益社 ご葬儀相談センター
0120-567-701 24時間・365日受付 通話料無料・携帯電話OK
※2013年7月現在 ※記載の内容は予告なく変更される場合があります。[3-0277]

に勤めたときいている。」と答えると、その社員はどこかへ行つたかと思うと帰ってきて、「中島さんの云つてる人は岡田○○部長のことで、F階にいるから会つてきたら良い。」と云う。私に彼の云う名前の吉治郎と読み方もちがうし。(私は岡田さんの正式な読み方をきいた事がなかった。皆彼をキツチャンと呼んでいた)ので勝手にキチジロウと思つていた。それ以上に学生時代に話をして楽しかった人と××部長の岡田さんとはどうも一致しなかつた。全くちがう人にならなかつた。私が会いに行く様子が無いのを見ていたその社員(後でわかつたことだが、彼は同じ大学の卒業だつた)は「僕がきいてくる。どう伝えたらわかるか」ときいた。私は「同じ高校と大学を卒業したと云つたら、直ぐわかる。」と返事をすると、出て行つた。直ぐに席に戻つてきて、「これから直ぐに、ミーティングがあるけど、その前に会うからここに連れてきてほしい。」と云つたとのこと。私は余り気が進まなかつたけれど、今さら断ることもできず、意を決してF階に行つた。

岡田さんの席の前の椅子に坐ると、開口一番「中島さん、どうしてたん？」ときく。いつの間にか図書館で喋つていた口調になつていた。私はハツとなつて後を振り返つた。部長席の前に並んでいた机に坐つていた人々は一層遠い端に坐つていた人を除いて誰もいなかった。私は反射的に立ち上がった。礼を云つてそうそうに辞した。その間5分もたつていなかったと思う。翌日、博報堂の人が、私の顔を見て笑いながら、「僕も学生時代の彼女どうしているかなと思つた。」と云つた。

### 回生だより

高7回 安田輝一郎

今年の高7回生には人生の節目のひとつ喜寿を迎えました。このお祝い兼ねて、4月4日住吉大社吉祥殿で喜寿記念同窓会を83名の出席者で開催しました。ゲストに清友コーラス指導の高31回生中村佳世子さんをお迎えし、校歌斉唱の後、学生時代の思い出や食事の合間に清水谷高校に関するクイズや歌でお互いの絆を一層深めました。卒業後初めて参加する人も居て、二次会のカラオケ大会も盛り上がり、和気藹々のうちに閉会しました。恒例のハイキングは昨年秋の丹波地方、一泊



バス旅行は6月4日愛知県伊良湖国民休暇村へ20名の参加で催行。知多半島を南下し先端の師崎港からフェリーで渥美半島に渡り伊良湖休暇村で一泊。カラオケや談笑で夜遅くまで賑やかに過ごし、翌日渥美半島を寄り道し乍ら北上し約600キロの快適なバスドライブを満喫しました。2年後は卒業60年、3年後は傘寿。また元気でお会い出来る様お過ごし下さい。未筆乍ら故人となられた62名の同窓の方々のご冥福をお祈り申し上げます。

### 回生だより

高8回 吉岡 武

足の衰えを配慮してハイキングの代わりに近場の歴史探訪をしています。初回は大阪城を訪れ、

曲輪や教育勅語銘板等常は素通りの処を歩いて見たり面白く再認知されました。今回は真田山旧陸軍墓地と三光神社へ。清水谷高女時代は学校行事として参拝した所で、母校の近隣でありながら知らない人が殆どでした。明治4年に日本の陸軍創設に関連して埋葬地として造設され、全国80ヶ所中最初・最大でありますこと、又、由緒ある墓碑のそれぞれや納骨堂についての解説を聴いて歴史的・学術的に重要な所と認識されました。三光神社は「大阪七福神巡り」の一社(寿老社)であり、同社にある「真田の抜け穴」は史実の証明が無いが伝説的・講談的な話は面白く聞くことができました。次回は上町台地の「七坂七名水」の探訪をする予定です。

### 高10回生

#### 東京同窓会準備もよう

高10回 中島 汎仁

高10期は、5年前(2008年)に卒業50年を迎え記念同窓会が大阪で開催されましたが、この節目の同窓会を機に「清水谷10期幹事会」が組織され、以降の同窓会運営・相互連絡等を行うこととなりました。それまでの同窓

会の運営は、個人有志的でしたが、この運営組織が構成されてから、名簿の維持はもとより同窓会運営も計画的に行われるようになり、50周年記念同窓会に続いて、2年後の古希の会を京都で、さらにその翌年には奈良の会と進んで、絆は一層堅固なものとなりました。この流れを受けて、来年2014年5月には東京同窓会を実施する運びとなりました。昨2012年10月のフェスタ清友に合わせて開催された10期幹事会において、次は東京でどうかの提案を受け、東京では直ちに実行委員会を設置して、約1年半後の実施に向けて、開催企画、スケジュール等を立て幹事会との連携を密にしながら計画を進めてきました。

東京同窓会の準備もようを以下にお話しします。

最も東京らしく、かつそれを短期日に凝縮して楽しめるコースを企画したい！東京スカイツリー、東京駅丸の内復元駅舎、新歌舞伎座：などの新しいスポットに加えて、皇居、浅草などのポイントも。そして、同窓会としてメインの懇親パーティー、会場の選定が最も重要なポイントで

不動産の鑑定評価  
土地に関する諸問題を完全解決!

## 株式会社 橋本総合鑑定

代表取締役 不動産鑑定士  
橋本一志

1982年3月卒業 高校34回生

〒541-0054 大阪市中央区南本町3-3-23  
インペリアル船場612号  
TEL: 06-6120-6633  
FAX: 06-6120-6622  
E-mail: hashimoto@hashimoto-kantei.com  
http://www.hashimoto-kantei.com/

## 須藤・大場法律事務所



弁護士 須藤隆二 (高34回)

平成4年大阪弁護士会登録

〒530-0047  
大阪市北区西天満4丁目11-22  
阪神神明ビル302  
TEL: 06-6312-1610 FAX: 06-6312-1611  
URL: http://www.solaw.jp  
取扱分野、アクセスなどはHPをご覧ください。

SUDO&OBA LAW OFFICE

# 回生だより 3

したが、これを世界の中でも日本の玄関口として最も素晴らしい東京湾ウオーターフロントにあるホテル日航東京(お台場)に定めました。

幕末、品川沖に築かれた黒船砲撃のための台場跡を中心に、東京湾を、インボーブリッジで結ばれた様々な近代的商業施設やテーマパークが立ち並び新しい一大観光スポットとして開発された地域で、会場からは海を隔てて首都に聳える象徴的なビル群の圧巻は、昼も夜も東京ならではの素晴らしい景観なのです。

この景観を眺めながら、テラスも利用できる5月の懇親会場は、ロマンティックな雰囲気がいやがおうにもかもし出し、我が東京同窓会懇親の場に相応しいと自負しています。懇親会の後は、そのままホテルでの宿泊も予約し、関西からの参加者は勿論、関東在住の地元の人たちも大勢宿泊するはずとなり大いに盛り上がることを期待しています。

計画しています。行程は、東京駅丸の内北口に午後後に集合してスタートを切り、新しく復元され

ち寄り、東京駅八重洲口でのフィニッシュまで楽しい語らいに盛り上がることでしょう。

JR山手線、新交通ゆりかもめにて会場のホテルへ移動します。チェックイン後は、海浜公園や周辺施設など自由時間を楽しめる時間も設定しました。

しかし、土地に不慣れた年配者の団体が、これら混雑の激しい場所の移動を無事トラブルなく出来るか頭を悩ませるところです。この事については十分に検討している最中ですが、電車乗車には各自が切符を購入する必要のない団体扱いを予約申請することとする他、東京の地理に詳しい数名の参加者の携帯電話番号を記した案内パンフレットを全員に配布することとしました。はぐれた時、迷った時などにサポートを依頼する連絡番号です。

翌日の観光は、チャーターした専用バスでホテル玄関から、東京スカイツリーへ移動し、待たずに上れる「団体予約」によって一気に展望デッキへ。その後、浅草寺境内散策のあと昼食を楽しんで専用バスにて帰路に向かう行程を計画しています。帰路、新歌舞伎座、皇居(二重橋)などにも立ち

初めに旧交を暖めたのが還暦を迎えた歳でしたから今年で12回目となりま

## 高11回生東京便り

高11回 窪田 倭

072-853-0412  
(ファックス同じ)  
までご連絡ください。  
まだ間に合います。

関東在住の高11回生が初めて旧交を暖めたのが還暦を迎えた歳でしたから今年で12回目となりま

す。この8年間開催日は4月第一土曜日、会場は皇居半蔵門近くのホテル、時間は10時から千鳥ヶ淵の桜並木の散策、そして12時から会食と決まっています。初代会長M君の発案です。以後幹事が会場探しに奔走しなくてよく、何よりも誰もがこの日を忘れなくなったことです。今では大阪、静岡、時に名古屋から駆けつけてくれる清友共々総勢20数名となっておりま

す。しかし桜の花だけは実に気まぐれの上でありません。ある年は桜花爛漫桃源郷ならぬ桜源郷の世界に入ったかの如く至福のひと時。ある年は新緑の下花を求めて徒労のひと時。またある年は春雨と伴に静かに落ちる花びらを眺めて涙するひと時など。いずれにしてもその後の会食では酒杯がめぐるにつれ楽しい語り、皆の笑顔が桜色に変わり、会場は花の賑わいとなります。

幹事一同何よりの喜びは清友達が満足して来年のこの日を約束して帰る行く後ろ姿を見送ることです。さすがに千鳥ヶ淵を千鳥足で帰る御仁はいません。将に「花発多風雨、人生足別離(花二嵐ノ例ヘアルゾ、)サヨナラ」(ダケガ人生ダ)

高12回 杉野 利彦

昨年春、大阪市長が、各種文化活動への補助金を検討し、例年より大幅に削減される団体も出、その影響が各方面に及んだことは皆様ご承の通りです。その内の一つに「文楽協会」への補助金削減問題が有りました。同期のとても「文楽」が好きでC組の濱崎千恵子(旧姓片岡)さんが、「世界遺産の文楽の？」「伝統ある大阪の文化「文楽」を守ろう！」と我々同期の集まりの中で呼び掛け、皆で連れ立って「文楽」を觀に行ったことも有りました。そして、彼女以外の我々の間では、「随分永いこと文楽なんて観たことなかったな」「いつ以来やろ」「高校の時以来やろ」「えー。谷高の時観たー?」「見いひんかった?」という話になったのは必然のことでした。

随分昔(50年以上)のことです。私はサッパリ記憶に無く、皆に聞きましたが「覚えてへんわー」がほとんどの答えて、安心しました。しかし、濱崎さんは「中学校(桜宮)か高校(清水谷)の時に授業で観た。内容はガブ(鬼女)が出ていたので『安達ヶ原?』』と言っておりま

した。「能」は上二の大槻能楽堂で観たような(おぼろげな)記憶は有るのですが…。残念なことには、濱崎さんは平成25年6月に亡くなりましたが、同期の幾人かは「文楽」を觀続けています。

その後、紆余屈折・右往左往の連続の中、45歳の時には、私は信州、家族は豪州という一年間に及ぶ一家離散も体験。

高13回 大宮 誠

32歳で、企業戦士を突如として止め、水商売の世界に転身。35歳を機に北新地で最初の店を何とか開店。

協力的援助や、共同経営を含め、延べ6店舗の経営に関わり、64歳で「飲み屋廃業!!」を宣言。以来、平穩無事な生活をしてきたにも関わらず、70歳になって間もなく、又ぞろ開業するという不埒。

嫁や子供等からは「何でやねん!」の総攻撃。然し、それは無駄な事。半ば手作り店を創るのには実に楽しい事だから。弥生朔日に何かと開店しながら、今だに何かと改善出来ぬかと思案頻り。

同窓諸姉諸兄御来店の折には、今会報以降、酒類一杯サービス申し上げます。

高14回 西尾美智恵

第27回清朋会は例年のごとく天王寺都ホテルで31名の参加を得て開催されました。初回より欠かさず出席して下さった八木先生が昨年8月に他界、古希を迎えずして逝ってしまわれた同朋を偲び黙祷を捧げました。司

ミニ学年会

総会後、ミニ学年会で約20名が集い、楽しいひとときを過ごしました。平成26年秋の同窓会(幹事D組)には多数のご参加を期待しています。

高13回 吉永・新美

「清朋会」



京阪「千林駅」から徒歩150歩「夢幻」探訪下さい。

会B組片瀬雅子さん、C組岡崎弘さんの音頭で乾杯の後は堰を切った如く各テーブルでお喋りの渦代表の三好国三郎さんは一年が待ち遠しく多くの友に会えるのがとても嬉しいとの弁です。全員が同じ思いで6月の第三日曜日を待っているのです。横浜から泊まりがけで参加して下さったE組丸山靖子さん(山藤)、A組金子義明さん、C組岡崎弘さん、F組黒田和子さん(三橋)も10年以上も久し振りの参加でした。長い人生のうちの僅か3年間の母校生活ですが、生涯の友を得たかけがえのない年月です。そして50年以上を経て今尚肩組み合える幸せを噛みしめました。70歳はまだ青年です。亡き八木先生が励まして下さった数々のお言葉を今後に活かして実のある清朋会を守って行きたいものです。会場に響き渡る校歌「学びの友に栄えあれ」祈りとも思える大合唱に一年後の再会を約しました。

### 卒業50周年 「高校3年生」熱唱

高15回 小川 佳輝

校歌斉唱に始まり、「高校3年生」の熱唱で締められた高15回生の卒業50周年記念同窓会は活気に



溢れ和気藹々でした。4月21日に開催され28名の出席で、同期生25%が参加する盛会でした。みんなが、在校時に戻り、「ワイワイ、ガヤガヤ」と楽しい一日でした。

### 「近江八幡水郷めぐりと八幡周辺の散策の旅」

高19回 森口 二郎

同期同窓会は、今回で最後の予定ですが次回の希望も多く世話人会で思案中です。

昨春秋(11月3日)の京都伏見散策ハイキングに続いて、第3回目のハイキングが桜も散った去る4月20日(土)に開催され、参加者は前回より大幅に増えて19名となり大盛況でした。今回は理系のA組、B組、C組を中心とした参加者でしたが、文系のE組、F組、G組、H組からも参加があり、卒業以来の懐かしい顔ぶれも見られ、田園の春の

空気を吸い込みながらの道中は賑やかなハイキングとなった。今回の水郷と古き商家のたたずまー近江八幡を訪ねるコースは、近江商人の歴史と伝統の街並みと近代化のシンボルの洋風建築が見事に融合した、全国の「遊歩百選」にも選ばれた人気コースで、進取の気性に富んだ近江商人が育った風土を感じさせてくれた。現在では伝統を生かした和菓子と近江牛の町として全国的にも有名なとなり観光客も大勢訪れる観光スポットである。4月にしては少し肌寒い日であったが、ヨシが群生する迷路のような水路を、昔ながらの手こぎ舟でゆっくり進む水郷めぐりは、しばし一同を遊々の世界へ導き、湖面から眺める比叡の山々の光景はまさに浮世絵の世界に浸っているようでした。次回の再会を約して午後3時過ぎにJR近江八幡駅にて解散。

### 高22回生還暦同窓会

高22回 鳥井 敏孝

平成24年11月3日、ホテル日航大阪において、同窓生100名と見玉・菊井・東(幸)の3名の先生方のご出席を得て、恒例の学年全体同窓会が開催された。最初に、残念な

がら物故者と判明している同窓19名とお世話になった先生方へ黙祷を奉げてご冥福をお祈りした。オリンピックの年に開催している全体同窓会も8回目となり、今回はロンドン同窓会と銘打って全員が還暦を迎えた事もあって、前代表幹事の企画による、高校生時代に流行っていた懐かしいフオークソング等の演奏が流れる中、卒業アルバムから製作されたスライド(後にDVDとして記念作成)が映像され、青春時代を懐かしみながらの盛大な催しとなった。卒業以来の初参加者も14名おられ、同窓生の皆さんはいろいろな分野で活躍されている事もあって、様々な興味深い話も披露され、先生方からの懐かしいお話にも新たな刺激と感動を頂き感謝申し上げます。

生がいること等、様々な課題を抱えている。私達は、戦後の混乱の中で大変ご苦労された諸先輩方のいわゆる団塊の世代に続く世代として、昭和・平成の繁栄から経済的・社会的に失われた20年間の真只中を青年期から壮年期として生きた世代である。還暦と言う一区切りを経て新たな気持ちで友情を深め、年齢的には「一病息災」の思いでこれからの人生を過ごせれば何よりと思いつつ、時間を惜しみながら散会した。

### 30回生同窓会

高30回 上迫由美子

平成25年2月10日、日曜日(晴)、グランヴィア大阪にて、高校30回生の卒業以来35年ぶりで初めてと云っていいほど大規模な同窓会が開かれました。見玉先生、今田先生、連

山先生、菊井先生、野田先生、射場先生、鳥井先生ご夫婦に、長井先生、矢間先生の10名の先生方と131名の同級生、合わせて141名が集うことができました。同窓会の半年前に30回生きつての秀才の正田君から同窓会開催のお誘いを受け、直ちに親しき仲間十数名(幹事なんかしそでもないような人々ですが)で幹事会を結成し、同窓会の趣意書を作成の上郵便局で会費振込用の口座を開設し、会場を決め、名簿を充実させて案内状を発送し、アトラクションを企画しタイムスケジュールを決め、…そして141人という参加者が当日を迎えることが出来た時は幹事一同感無量でありました。

### 回生だより

高34回 須藤 隆二

高34回では、4年に1度、オリンピックイヤー

に学年同窓会を開いています。昨年のロンドンオリンピックの年は、11月11日(日)に心齋橋の「クロスホテル大阪」にて立食ビュッフェ形式で行いました。約70名(恩師3名)の参加を得て大いに盛り上がり、3次会まで沢山の方が残って旧交を暖めました。一部では5次会まで続いたようです。これをきっかけに、あるクラスではクラス同窓会が企画されるなど、回生内の交流は益々活発化している感じます。次のリオデジャネイロも楽しみます。

ところが、今年6月16日(日)に開催された清友会総会では、「4」のつく回生が「当番回生」ということで、わが高34回も、受付係や、懇親会の進行役などを担当させて頂きました。今まで交流のなかった若い世代の回生の方々と一緒になってできたことは楽しかったですし、無事に終えられてホッとしております。急なお願いにもかかわらず総会に多数参加して下さいました高54回生の皆さんそして進行役を引き受けて下さったEさん、助っ人として受付係をして頂いた高45回生のTさん、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

### 文化講座ご案内

入会随時 場所：済美館

#### 俳句

第二火曜日 午後2時～4時  
指導 大橋敦子姉(本39回)  
俳誌『雨月』主宰  
会費 1ヵ月 2,000円

#### 謡曲

第一、第三月曜日 午後1時～4時  
指導 齊藤信隆氏  
観世流準職分  
重要無形文化財総合指定保持者  
会費 1ヵ月 4,200円

#### 編物

第一、第三月曜日 正午12時～4時  
指導 辻志津子姉(高3回)  
会費 1ヵ月 4,000円  
6号又は8号棒針及鍵針持参のこと

#### 紅型染

第二、第四火曜日 午前10時～4時  
指導 森田良子姉(本44回)  
会費 1ヵ月 3,000円と材料費

#### コーラス

第一、第二、第三土曜日  
午後2時～4時  
指導 湯浅富士郎兄(高13回)  
会費 1回 1,000円

#### 毛筆画

第二、第四金曜日 午後1時半～4時  
指導 樋上千哲兄(高7回)  
染色造形家・  
京都工芸美術作家協会理事  
会費 1ヵ月 6,000円

#### 源氏物語を読む

第二、第四金曜日 午後1時半～3時  
講師 野谷 士氏  
会費 1ヵ月 4,000円  
テキスト 岩波書店・山岸徳平著  
「源氏物語」

### 俳句講座(清友こでまり会)

本科39回 大橋敦子姉指導

ゆるゆると平安人や加茂祭  
旅路いまいづこも青葉若葉かな  
夏かざすべらんダ白き一搦に  
春蟬や招提寺にやさし八一の碑  
叡山の木屋根染むる谿若葉  
花万朶米寿祝ぎくれ有馬の温泉  
雨上り祭太鼓のよき響き  
一村を青葉の波ののみこめり  
母の日の写真にのみ母と在り  
新緑に染り野路ゆく八千歩  
石楠花に古寺の風格華やげる

大橋 暁  
片岡 良子  
金森 信子  
栗谷 嘉野  
西山加代子  
本多 正子  
松本千恵子  
間宮 和子  
宮城ヒロ恵  
宮崎 良  
芳井 貞子  
大橋 敦子

### 謡曲教室

世話係

本44回 井上道子  
済美館での謡曲教室も2年目に入り、いつも充実した明るい集いを持たせていただいております。春には「羽衣」を、そして現在は曾我物語を題材にした「小袖曾我」に挑戦しています。

「羽衣」を習った時は、一同その詞章の美しさに酔い、三保の松原での天女の舞を思い浮かべて嬉しゅうございました。

「小袖曾我」は、兄祐成が母に、弟時致の勘当赦免を乞い、母も心解け

### 紅型染教室



この会が発展して行くようお若い方また男性の方々にも参加していただきとう存じます。伝統芸能が、済美館で力強い根を張り、大きく伸びていくことを切に願っております。

### 紅型染教室

本44回 小西武子  
紅型教室の私達は83、4歳になりました。お稽古の日は10時頃教室に集り朝の挨拶をし先生からお知らせを聞きま

がった時はとても嬉しいです。この年齢になりますと体調を崩され欠席される方もおられますが皆楽しくお稽古続けて居ます。これからも元気で頑張ってくださいと思っています。

### 清友コーラス部

入部を待っています！

高7回 浅見 和子  
同窓会の皆様、清友コーラスを御存知でしょうか。

清友コーラス部は、清水谷の卒業生なら誰でも入れます。オーディションはありません。

創立100周年記念

式典のために出来ましたが、以来ご指導頂いている湯浅先生、中村先生と共に練習を重ねて来て、演奏レベルも少しは向上しましたが、年齢も上りました。

そこでぜひ沢山の後輩の方に参加して欲しいのです。

今年6月には、大阪府



合唱連盟主催の合唱祭に出演しました。又8月には新しいフェスティバルホールで他の合唱団の方々とステージに立ち「水のいのち」を歌いました。

練習後のビールが美味しいから、運動の為に（済美館の階段はきつい）です、ここは一つ自分が入部して演奏レベルを上げてやろうではないか、等々動機は何でも結構です。

又、今休部中のあなた！いつまでもサボっていないでそろそろ出席して下さい。

「清水谷は一つ―深い絆―次代に繋ぐ」のスローガンを忘れずに、清

友コーラスの灯をともし続けてほしいと願って居ます。

### 毛筆画教室

講師

高7回 樋上 千哲

何気無い日常生活の中で時折ハッとすると

ような美しい事象や風景に出会うことがありますね。こんな時、幼い

児たちが、クレヨンなどで、すぐに無心で素直に描くように自分たちも、

紙上にその気持ちをお切に筆を走らせれば、素晴らしい一枚の絵が描けているはず。大人になると、それを上手に描こうと常識的な思考が入ってきて、なかなか表現出来ません。

昨今の美術作品は、少し特異な個性的な作品が目立っています。もはや上手下手の物指しだけで観るものではないのです。絵画は自分を表現する一つの手段です。

今まで自分は、下手で絵筆を持ったことがないとおっしゃる方、一度試しに子供に還って、自

分の好きな物を前にして、その美しい気を大切に保って、思い切った白い紙に筆を走らせてみて下さい。自分の中に、

こんな面白い個性的なカタチが潜んでいたのかと、新鮮な宝石がキラキラと輝いて見えてきます。

当教室は、絵は下手だと自認されている方を特に歓迎いたします。これからの長い人生、健康な精神を保つためにも、

少しでも絵に興味をお持ちの方は、一度済美館3階の様子をご覧下さい。同窓生以外のお友達もご一緒にどうぞ。

源氏物語を読む

### 源氏物語を読む

『わりなき恋』を

めぐつての或る脱線

―公開講座「源氏物語読書会」

野谷 士

私自身、80年のこれまでの生涯に於いて、数えきれぬ程の良い授業・素晴らしい講義を受けた。その授業・講義の要点を思い出す手掛

かりとして、お聞きした話の余談・脱線が先ず記憶の線上に浮かんで

くる事が多い。クラスの全員の気持が揃って、語り手、聞き手、相互に心の余裕が出来た時に、自然と脱線が起こるから、軽やかな、快適な刺激になるのである。落語で言えば、「まくら」、「中落ち」にあたるものであろう。

現在、第19帖「薄雲」を読んでいるが、『源氏物語』第14帖全体を統一するイメージは、矢張り、「めぐりあひて見しやそれともわかぬ間に雲隠れにし夜半の月かげ」（紫式部家集冒頭の和歌）であろう。

現在80歳の岸恵子の、純粋な恋愛小説『わりなき恋』の「エピローグ」で、西洋における「日本株式会社」副社長であった九鬼兼太が、別れな

## 110周年記念グッズ販売のご案内

同期会等で販売して下さるようお願いいたします。  
販売して頂いた分は清友会の収入として計上されます。  
グッズについてのお問合せは清友会事務局へ。（電話06-6768-4159）



マフラータオル  
(19cm×120cm)  
1枚 500円



クリアファイル  
初代、大正時代の2代目、現在の校舎と生徒の授業や体育祭の写真で構成  
3枚一組 200円



マスコット付携帯ストラップ  
(青、赤、緑)  
1個 500円



ればならなかった伊奈笙子(しょうこ)を忍ぶ手掛かりは、「まだ冷たい春風の中、黄色いミモザの花盛りがあった。」…余韻嫋々である。なお、フランスでは早春に「ミモザ祭」があり、オーストラリアの国花である。ミモザのイメージが1/54帖を見事に締め括っている。

# クラブ代表会だより

クラブ代表会 議長  
高28回 橋谷 吉郎

クラブ代表会は運動・文化クラブのOB・OG会の代表者が集まり、清友会をより活性・充実させるため平成17年4月に発足しました。代表者がフェスタ清友の企画、運営を中心に協議を年々4〜5回行っており、現在OB・OG会がないところや活動・機能されていないクラブに対して復活、再結成まで視野に入れ、クラブ代表会並びに清友会はOB会開催のためにご協力、ご支援いたします。清友会事務局までお気軽にご連絡、ご相談ください。

現在の参加クラブは【運動部】陸上競技、硬式テニス、軟式テニス、硬式野球、軟式野球、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ラグビー、器械体操、水泳、ワンダーフォーゲル

「スポーツフェスタ」として体育館等でお遊び感覚でスポーツをして身体を動かすこともできます。2部は清水谷高校北側にある「かごの屋」で懇親会をします。会費は三千元で料理・お酒等充実しており、大好評です。秋の恒例行事として皆様のご支援、ご協力を元に定着してきました。1部では現役クラブの顧問の先生方による活動報告やOBの活動報告があり、催し物としてOGにフラメンコを初披露していただきます。また恒例となりつつあるのが大好評の落語研究部の落語。プロとして大活躍の落語家の落語をはじめ、OBらによる落語等、存分に楽しんでいただけます。皆様お誘い合わせの上、ぜひ清水谷高校・小体育館へお気軽にお越しください。

## 陸上競技部OB・OG会

現顧問  
高21回 川崎 泰英  
第3回陸上競技部OB・OG総会が昨年12月8日

アーケホテル大阪にて40名の参加で開催されました。総会では役員の変更が行われ、新体制のもと運営していくこととなり、現役への積極的応援・支援や大阪陸協クラブ登録「清水谷AC」の援助等を行うことを確認しました。その後の懇親会では高4回から高60回まで回生を超えて楽しい時間を過ごしました。



OB・OG活動として5月4日インターハイ地区予選会にOB・OGの皆さんが多数かけつけ現役生の応援をしていただきました。ありがとうございます。今後も繋がりを大切にしたいためにミニ同窓会を兼ね、現役生の応援に競技場に来ていただければと思っております。

「フェスタ清友」をOB・OG会がないクラブは代わりとして活用し、ご利用していただくのも大きな目的のひとつです。年一回のホームカミングデーとして母校に集まり、大いに盛り上げていきたいと思っております。皆様お誘い合わせの上、ぜひ清水谷高校・小体育館へお気軽にお越しください。

## サッカー部OB会

高28回 橋谷 吉郎

清水谷高校サッカー部OB会は今年で創部66年を迎えます。

今年11月23日に行われますOB総会は第27回を

いてないようでしたら、下記の連絡先までご連絡ください。近年若いOBの出席が芳しくありません。11月23日は母校でサッカーをし、その後懇親会に出席していただきたいと願っております。

OB会のチームとして「SOSクラブ」があり40数年の歴史を誇ります。現在新スポーツ連盟大阪府サッカー協議会の45歳以上のリーグで年間30試合行っております。近年メンバー減少や高齢化問題と存続も厳しい状況です。若いOBの参加で活性化を願っております。新チームの結成も視野に入れ、是非ご協力お願いします。最高齢は18期の北野氏、20期の津下氏がおられます。卒業して50年近くもサッカーが出来る素晴らしい方を若いOBにも味わっていただきたいと思っております。

また今年で3回目の開催ですが1月3日には住吉高校OB主催で新年初蹴りとしてJグリーン堺のフットサルコート3面を借り切って現役生同士を含め、OBの対抗戦など時間を忘れるほど楽しい一日を過ごしました。

## 硬式テニス部OB会

OB会会長  
高31回 岩本 高明

硬式テニス部OB会の伝統は、3回生に始まり今年65回生を迎えました。一、「第50回平井・井上杯」とOB会総会は5月19日に開催されましたが、大先輩の12回生から新OBまでの年の差50歳離れるOBの皆様が、延べ30名程集い、伝統の重みを感じながら、年中行事を楽しみました。

二、10月末「秋の団体戦」在校生とOB会との交流を深める対抗戦を予定。

三、11月「親睦ゴルフ」体力の落ちたOBが集まる予定です。

この三つの行事で、会員

# 回生代表会だより

回生代表会 議長

高34回 須藤 隆二

今年2月16日の回生代表会で議長に選任され、100名を超える回生代表の方々の纏め役という大役を仰せつかることとなりました。微力ながら頑張りますので、同時に副議長に選任された橋本一志さん(高34回)共々よろしくお願ひ申し上げます。

回生代表会では、各回生代表の方々を対象にアンケートを実施し、回生内でどのような交流が行われているかについて実態調査を行ってきました。その結果、学年同窓会などの全体の交流が行われたことがない回生が、特に高30回代以降の比較的若い回生に多いことが分かってきました。やはり若い頃は仕事や家庭のことに忙しく、なかなか同窓会を開く気運が盛り上がりにくいのではないかと推測します。けれども、ほとんどの回

生がそうであるように、やがて学年同窓会が開かれ、それをきっかけに様々な回生内の交流が広がっていくものと思います。そこで回生代表会では、これから学年同窓会を開こうと考えておられる回生を支援するため、学年同窓会の開催の手順やノウハウをまとめた「学年同窓会のすすめ」を作成し、回生代表の皆さんに提供しております。一度も開かれていないという回生の皆さんにおかれては、是非これを参考にして回生内の交流に役立てて頂ければと考えております。

また、回生代表会では、「20歳になったら清水谷！」と題して、次のような新規行事を企画し、本年度から実施することとなりました。毎年10月に開催される「清友フェスタ」の日に、卒業して3年目の回生を清水谷に招待し、交流の場所を提供するというものです。対象回生の方々は準備や負担一切なしで、とにかく同級生に会いに母校に立ち寄りませんか！という気軽な企画です。校内で行いますので(残念ながら)アルコール抜きとなりますが、初めての学年同窓会的な交流の機会となり、その後の回生内交流にもつながっていくことと思っております。今年が高3回生が対象となります。是非多数ご参加下さい。

回生代表会では、以上のように今後も若い世代の回生の交流を支援することに力を入れていきたいと考えています。そのことで清友会全体がより活気づいていくのではないかと期待しております。今後ともご協力よろしくお願ひ致します。

相互の親睦と、現役諸君への援助を目的とした活動を続けています。現役諸君の活動も、顧問先生のご努力のお蔭で、技術、精神とも常に一つ上を目指すクラブに育てて頂いており、感謝しています。OB会も近年は若い世代の方がお世話役の幹事を務めてくれていて伝統は守られています。が、中間層のOBの方の参加が望まれています。

OB会行事や、フェスタ清友でお待ちしています。是非お越し下さい。



会長 高17回 黒田 満夫  
軟式庭球部OB・OGの皆さん、お元気にご活躍の事とお慶び申し上げます。

昨年(2012年)11月17日に定例(2年に一度開催)の『総会/懇親会』を開催しました。

16期生/62期生まで31名様のご参加を頂きまして、最近の現役諸君の練習風景・活躍の足跡報告、昔の思い出話などを肴に大いに盛り上がりました。

今年(2013年)秋には、母校のテニスコート(及びその周り)で旧交を温めて頂ければありがたいと思っております。『詳細は確定後連絡させていただきます。』

〔御願ひ〕同期・先輩・後輩の情報をお寄せ下さい。  
※連絡先…  
m\_kuroda@flamenco.palao.or.jp

## 落語研究会

高23回 星野 典子

なんと愉快的仲間なのだろう。

30余年、ずっと関東暮らし。一度、清友会東京支部の集まりに出ただけのご無沙汰だったが、落研の後輩、桂福車氏の東京公演をきくか、に、大阪で開かれるクラブのOB・OG会に出席することになった。

12月30日夜。主婦としては、いささか後ろめたさも

感じながら、心齋橋の蕎麦屋に駆けつけた。

数学の難問をいつも解いていた優しい先輩。還暦間近でもやっぱり可愛い？

後輩。そして、紅一点の私を紳士的にエスコートしてくれた、同期の友。初対面の若い後輩たちにも旧知の仲を感じたのは、落研のなせる技なのか。

高校時代ずっと不思議だった、マラソンが練習メニューに入っていた理由をたずね、若気の至りで、無茶な芸名を押し付けた後輩

感心ながら今は廃部になっているが、卒業後も、こんなステキな時間をプレゼントしてくれる落研の復活を、心から願っている。

## 川柳

本39回 安藤寿美子

- 今日のテストやさしかったと不合格
- 又しても昔を言うてバカにされ
- 胸にあつた秘めごといつか忘れてる
- 学校の細い規則へへそまがり
- 年齢やねえ先に自分で言っておく

高6回 藤井 則彦

- モナリザの笑みは私にかも知れぬ
- イクメンを聞くと狭くなる肩身
- 追い越してみたい綺麗な足の人
- 柩にはアドレス帳も入れておく
- ジューサーの音に似てきた妻の声

# 清友幼稚園だより

学校法人清友学園  
清友幼稚園  
園長 森 悦子(高22回)

3歳児73名、4・5歳児10名の新人園児を迎え、今年度は2556名の園児さんたちとスタートしました。例年どおり、3歳児さんは、初めての幼稚園にお母さまが恋しくて泣き叫ぶ声とトイレのお世話で、幼稚園の廊下は、さしもの戦場のような有様でした。それも5月のゴールデンウィークが明けると、落ち着き、うそのように平和になります。初夏が訪れると、幼稚園の大きな円形の砂場に水を撒いて恒例のどろんこ遊びが始まります。最初はおおずと泥で汚れることに遠慮がちだった子どもも、先生たちに水をかけられ、一旦、泥んこにな



ると、キヤーキヤーと歓声をあげながら、泥の感触を思いっきり楽しんでいました。そして、いよいよ夏到来。これまた大きな園の素敵な円形の屋外プールで水遊び。顔を水に浸けた

り、バタ足の練習をした。お友だちとプールでのルールを守り、安全に楽しく水に慣れていきます。もちろん、始まりと終わりに、きちんと並んで、「よろしくお願ひします」「ありがとうございました」とご挨拶をします。

夕祭りなど、多くの思い出を作って1学期が終わりました。2学期は、運動会、遠足、音楽会が待っています。子どもたちはこれらの行事を通じて大きく成長していきます。そのほか清友幼稚園では、音楽、絵画、運動にはそれぞれの専門家を講師に招いています。今年から、これらに加えて、ネイティブによる英語授業を取り入れました。これらのうち、音楽と絵画の講師、英語のディレクターには清水谷高校の卒業生の方々にお願いいただいています。清友幼稚園では、幼児期の人格形成期に知



## 平成25年度「清友会」役員紹介

高6 井上芳子	高5 圓井謙三郎	高4 藤森裕宏	高4 岡田弘一	高3 飯田和子	高2 山崎和子	本43 澤希代子	本38 三枝妙子	本32 葛田璋子	高14 板倉圭子	高4 原二郎	本37 尾崎公子	高28 橋谷吉郎	高34 須藤隆二	高11 矢倉裕章	高16 松宮清隆	高34 橋本一志	高33 山口元美	高23 小林裕子	高22 小川佳秀	高17 杉本末雄	高15 小川佳輝	高13 大宮葉子	高11 和田俊博	高10 岩田三左	高22 伊藤恵美子	本43 岡本和子	高22 日根野文三															
高12 田中良二	高11 森竹健	高10 吉岡道夫	高10 村田明美	高9 松本邦夫	高8 松尾明子	高8 吉岡武	高7 木下栄子	高7 石崎龍平	高6 塩川俊男	高5 岡島邦治	高4 久保洋子	高4 木村一彦	高3 飯田弘一	高2 山崎和子	本45 中西ちえ子	本44 瀧本俊恵	本43 北川良子	本42 城口多嘉子	本41 大幸子	本40 本田博子	本39 岩田郁子	本38 三枝妙子	本37 尾崎公子	本35 芳崎節子	高34 川口旬子	高25 加藤正之	高22 中村純造	高21 川崎泰英	高18 三木完二	高17 大石啓子	高16 田中諄子	高15 増田美也子	高13 西田光子	高11 田中征男	高10 中山隆司	高8 宇野滋夫	高7 山本眞佐代	高7 酒井重幸				
高43 木村芳浩	高42 森本さや子	高42 井上雅之	高41 戸倉信昭	高40 立川優	高40 植田素行	高38 東仲光	高37 川西宏和	高36 中嶋謙治	高35 横路貴美	高34 須藤隆二	高33 明石敏江	高32 堤容子	高31 上善恒雄	高30 大野昌彦	高30 塚本良一	高29 上迫由美子	高29 松原とも子	高28 田中友輝子	高26 中才敏之	高25 野村重之	高24 松澤敬二	高23 畑中康之	高23 田坂京子	高23 伝馬美弘	高22 小原和子	高21 鳥井敏孝	高20 熊順一	高20 湯本益美	高19 塩見一仁	高19 八十八騎幸子	高18 森口二郎	高18 鈴木晴美	高17 三木完二	高17 黒田満夫	高16 大石啓子	高16 荻野繁之	高16 釜野篤実	高15 清水宏	高14 三好国三郎	高13 新美啓之	高12 杉野利彦	高12 大社康男
高21 橋本利昭	高22 吉田順	高65 西岡万柚	高65 渡邊大	高64 矢部公美	高64 反橋聖	高63 橋口莉奈	高63 宮岡裕輔	高62 後藤未佳	高62 左子光晴	高61 荒木翔平	高60 井上彩衣	高60 信賀哲和	高59 中村和子	高59 柏倉寛至	高58 野坂悠乃	高57 野山和純	高57 江尻章	高56 竹田理愛	高55 香坂基行	高55 辰巳知里	高54 江藤真理亞	高54 坂口修一	高53 高田直子	高53 阪田裕亮	高52 善積司行	高51 永田亜紀	高50 小津奈々絵	高50 岩田大亮	高49 小島大亮	高48 笹田淳	高47 新光世	高47 三宅隆志	高46 這越愛子	高46 榎木竜	高45 米岡真由美							

**広告掲載のお知らせ**  
 本誌では広告を募集しています。  
 現在発行部数は1万7千部。  
 ☆詳細は事務局までお問い合わせください。

ご寄付いただいた方  
 故船木 清子様(本34回)  
 10,000円  
 ご厚意に深く御礼申し上げます。

平成25年度  
 先生方の人事異動

着任  
 教頭 中村 真人先生  
 (茨木工科高等学校  
 定時制より)

離任  
 教頭 若林 智子先生  
 (茨木西高等学校へ)

訃報  
 謹んでご冥福を  
 お祈り申し上げます。  
 八木 幸治先生(数学)  
 平成24年8月5日ご逝去

# Festa Seiyu

## フェスタ清友 No.9

クラブOB・OGが清水谷高校に集まり旧交を温めましょう! 午前中はスポーツで汗を流し、  
 午後はクラブOBの情報交換会、フラメンコ、落語で楽しんでいただき、最後は懇親会で盛り上がりましょう!

**H25. 10.20** 日

**1部** PM7:00~4:00

清水谷高校・小体育館

参加費

もちろん **無料!!**  
 ぜひお越しください!

今回初披露!

PM7:40頃~

OGによる **フラメンコ**

絶世の美しさ、魅惑の迫力ある踊り、乞うご期待!

PM2:30頃~

落語研究部OB数名による落語

トリはプロで活躍の桂福車さん  
 プロの話芸をご堪能ください!

**落語**

その他おもしろいサプライズ  
 があるかも?!

恒例の大好評!

午前中も  
 参加してください!!  
 AM10:00~12:00

**2部 懇親会**

PM4:30~6:30

清水谷高校前「かごの屋」

★会費 3,000円★ 予約 お願いします!

旧交を温める楽しい宴会です!  
 ぜひご参加下さい!

**ボールゲームフェスタ**

午前中は体育館でバレーボール、バスケットボール、フットサル  
 (ミニサッカー)テニスコートでテニス、小体育館では卓球で  
 自由に遊んでください!クラブ主体ですが、お遊び感覚で  
 お気軽に参加してください。

- 午前中(10~12時)は母校のご好意で体育館・テニスコートを開放していただきます。ご自由にお楽しみください。
- 清美館ではお茶を用意していますのでご利用ください。
- 体育館でスポーツされる方は上履き等ご用意ください。

★お問合せ 清友会事務局 TEL.06-6768-4159  
 E-mail: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp

# 清友会行事のお知らせ

## 皆さん! 揃って参加しましょう

### 第9回フェスタ清友

平成25年10月20日(日)

第1部 清水谷高校 小体育館 13:00~16:00  
詳細はP23をご覧ください。

第2部 懇親会「かごの屋」 16:30~18:30  
会費 3,000円



**はたち** **二十歳になったら清水谷**

卒業生&先生方対象の**全体学年同窓会** 清友会113年の歴史初企画!

平成25年**10/20(日)**  
午後より/清水谷高校にて

**63**回生  
高校 平成23年卒業 現役大学3回生

**集まれ!** 手ぶらでOK! **参加費 無料**

### 新年互礼会

平成26年1月19日(日) 12:30~15:00

会場 ホテルグランヴィア大阪 20F 会費 10,000円



### 総会・懇親会

平成26年6月22日(日)

12:00~15:00

会場 ホテルグランヴィア大阪 20F  
会費 8,000円



事務局だよ

個人情報保護について

プライバシーポリシー  
(個人情報保護方針)

清友会は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の保護に努めます。

◎全会員の名簿はプライバシー保護のため、平成4年版以降発行しておりません。各回生で名簿が必要な場合は回生代表を通じて原簿「コピー」または「宛名シール」を頒布いたします。その際、個人情報保護法に則り使用目的に関する誓約書の提出をお願いいたします。

住所・氏名の変更やご逝去等がありましたら、葉書又はFAX・Eメールにて清友会または回生代表までご連絡下さい。

◎会費払込みのご案内  
会費の納入は同封の払込用紙でお願いします。

郵便振替口座(会費納入専用)  
0910-6-1101489

◎回生代表の変更があれば、毎年6月末までに事務局までご連絡下さい。

◎同窓会館「済美館」の使用及び母校校舎見学について  
事務局までご相談下さい。

◎事務局への連絡、お問い合わせ  
済美館一階 厚見姉まで。  
住所 大阪市天王寺区清水谷町  
2-44(〒543-0011)  
清水谷高校内「清友会」

#### ●編集後記●

今号から広告を掲載させて頂きました。来年度以降も掲載いたします。母校の現況をお知らせし、清友会会員同士を結ぶ絆としての会報を更に充実していきたいと思っております。会報へのご意見・ご感想をお寄せ下さい。(Y.O.)